

TOKYO
UNIVERSITY
OF
FOREIGN
STUDIES

2022年度
授業時間割
検索ガイドブック

言語文化学部
国際社会学部
国際日本学部

東京外国語大学

<はじめに>

これまで、教務課では毎年度初めに学生の皆さんに向け『授業時間割』冊子を配付しておりました。このたび、学内におけるペーパーレス化やDX（デジタル・トランスフォーメーション）への取り組みに伴い、2022年度からはこれを廃止し、大学ホームページ上の「シラバス検索」画面に情報を統合することといたしましたので、お知らせいたします。

つきましては、これまでの授業時間割冊子に替えて、シラバス検索画面上で授業時間割を検索する方法を紹介する『授業時間割検索ガイドブック』（当冊子）を、発行いたします。このガイドブックには、時間割の検索方法を紹介するだけでなく、各授業科目における「履修上の注意」等を掲載しています。学生各位においては入学時に配付された『履修案内』と併せ、このガイドブックに記載してある事項をよく読み、履修登録を行なってください。

□ 東京外国語大学「シラバス検索」URL：

<https://gakumu-web1.tufts.ac.jp/portal/Public/Syllabus/SylSearchMain.aspx>

2022 年度 授業時間割検索ガイドブック 目次

はじめに

目次

- 1 教務課からのお知らせ
- 2 学部行事予定表

第1部 言語文化学部・国際社会学部（2019年度以降入学者向け）

- ・ Web 授業時間割の検索方法について
- ・ 専攻言語代表教員一覧
- ・ 世界教養プログラム〔基礎科目／教養科目／言語科目／地域科目〕
- ・ 専修プログラム〔導入科目／概論科目／専門科目〕

第2部 国際日本学部（2019年度以降入学者向け）

- ・ Web 授業時間割の検索方法について
- ・ 世界教養プログラム〔基礎科目／教養科目／言語科目〕
- ・ 専修プログラム〔多文化協働科目／社会連携科目〕
- ・ 専修プログラム〔導入科目／概論科目／専門科目〕

第3部 教職科目・連携科目・キャリア形成の科目等（2019年度以降入学者向け）

- ・ 教職科目
- ・ 連携科目
- ・ キャリア形成の科目等

第4部 言語文化学部・国際社会学部（2018年度以前入学者向け）

- ・ Web 授業時間割の検索方法について
- ・ 地域言語代表教員一覧
- ・ 世界教養プログラム〔基礎科目／教養科目／言語科目／地域科目〕
- ・ 専修プログラム〔導入科目／概論科目／専門科目〕

第5部 教職科目・連携科目・キャリア形成の科目等（2019年度以降入学者向け）

- ・ 教職科目
- ・ 連携科目
- ・ キャリア形成の科目等

教務課からのお知らせ・よくある質問 (FAQ)

教務課からのお知らせ

1. 時間割 (学期・曜日・時限・担当教員・使用言語等)、教室は変更があり得ますので、必ず Web シラバス検索画面や掲示等を通じて、最新の情報を確認してください。
2. 教室に授業担当教員の研究室が指定されている場合は、大学ホームページに掲載している「学生便覧」の巻末により、場所を確認してください。
3. 実際には教室を使用しない授業開講形態 (オンライン/オンデマンド) も、Web シラバス検索画面の教室欄に情報を掲載しています。
4. 集中講義 (夏・冬学期) の授業開講形態と教室については、別途大学ホームページに掲載する集中講義日程表にてご確認ください。

教務課によくある授業関連の質問

Q1 : 授業担当教員に連絡を取りたいのですが、連絡先を教えてくださいませんか？

A1 : 担当する教員が常勤教員の場合は、本学ホームページ上に掲載している「学生便覧」の巻末にメールアドレスの記載がありますので、各自ご確認ください。非常勤講師の連絡先については、個人情報の観点から、学生の皆さんには開示しておりません。原則として、教務課では取次ぎを行いませんので、可能な限り、授業内で直接コンタクトを試みてください。

Q2 : 学務情報システムにログインできません。

A2 : パスワードを手入力している場合は、大文字・小文字を間違えて入力していないかを確認してください。ブラウザの自動入力機能を利用している場合は、大学の別のサイトで入力したパスワードが入っている可能性があります。ブラウザに保存されているパスワードを確認して不必要なものを削除した上で再度ログインするか、別のブラウザを使ってログインができるか確認してください。パスワードがわからなくなった場合は、すぐに総合情報コラボレーションセンター (附属図書館 4 階) に問い合わせてください。

**2022年度 東京外国語大学
学部行事予定表**

行 事 予 定		行 事 予 定	
4月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1日(金) 学年始め ・ 3月31日(木)～1日(金) 英語力テスト(新1年生、3年次編入生全員) ・ 1日(金)～4日(月) GLIP英語科目抽選登録期間 ※詳細はHP等で確認してください。 入学時定期健康診断(新入生)入学式 新入生オリエンテーション・履修ガイダンス ※学部ごとに別途ガイダンス等を行います。 ・ 6日(水)～13日(水) 履修登録期間 9月卒業申請受付 9月卒業予定者進路決定届(兼内定届)提出 ・ 7日(木) 春学期授業開始 ・ 7日(木)～8日(金) 春季定期健康診断(新入生以外) ・ 11日(月)～12日(火) 履修相談コーナー設置 ・ 14日(木)～20日(水) 履修登録修正期間 	10月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 3日(月) 秋学期授業開始 ・ 10日(月)～14日(金) 履修登録修正期間 ・ 中旬(予定) 夏学期成績Web閲覧開始 夏学期成績問い合わせ期間 ※詳細はHP等で確認してください。 ・ 24日(月)～25日(火) 履修中止手続期間
5月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 5月2日(月)、6日(金) 全学休講 ・ 9日(月)～10日(火) 履修中止手続期間 ・ 30日(月)～6月3日(金) 9月卒業追加申請受付 	11月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 18日(金)～24日(木) 外語祭(全学休講) ※18日は準備日、24日は後片付け日
6月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 上旬(予定) 【国際社会学部】第2年次学生コース・指導教員希望届受付 ・ 2日(木) ポート大会(全学休講) 	12月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 上旬(予定) 【言語文化学部】第2年次学生コース・指導教員希望届受付 【国際日本学部】第3年次学生指導教員希望届受付 ・ 5日(月)～9日(金) 英語力テスト(1年次学生) ・ 23日(金) 年内授業最終日 ・ 29日(木)～1月3日(火) 年末・年始休業
7月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 4日(月)～5日(火) 9月卒業者卒業論文・卒業研究受付(予定) ・ 13日(水)～15日(金) 履修登録・修正期間 ・ 15日(金) 春学期授業終了 ・ 18日(月)～22日(金) 春学期定期試験期間 ・ 25日(月) 夏学期授業開始 	1月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 12日(木) 授業再開 ・ 13日(金)～15日(日) 全学臨時休講(入構制限日) ・ 14日(土)～15日(日) 大学入学共通テスト ・ 16日(月) 卒業論文・卒業研究提出締切(予定) ・ 16日(月)～17日(火) 履修登録・修正期間(冬学期) ・ 27日(金) 秋学期授業終了 ・ 30日(月)～2月3日(金) 秋学期定期試験期間
8月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 上旬(予定) 春学期成績Web閲覧開始 春学期成績問い合わせ期間 (9月卒業予定学生対象) ※詳細はHP等で確認してください。 ・ 9日(火)～12日(金) 夏季一斉休業 	2月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 上旬(予定) 秋学期成績Web閲覧開始 秋学期成績問い合わせ期間 ※詳細はHP等で確認してください。 ・ 6日(月) 冬学期授業開始 ・ 下旬(予定) 冬学期成績Web閲覧開始 冬学期成績問い合わせ期間 ※詳細はHP等で確認してください。 ・ 24日(金)～25日(土) 全学臨時休講(入構制限日) ・ 25日(土) 第2次学力試験(前期日程)
9月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 中旬(予定) 春学期成績問い合わせ期間 (9月卒業予定でない学生対象) ※詳細はHP等で確認してください。 ・ 下旬(予定) 9月卒業者卒業式 ・ 20日(火)～21日(水) GLIP英語科目抽選登録期間 ・ 26日(月)～10月7日(金) 履修登録期間 ・ 30日(金) 夏学期授業終了 	3月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 上旬(予定) 卒業予定者発表 ・ 10日(金)～12日(日) 全学臨時休講(入構制限日) ・ 12日(日) 第2次学力試験(後期日程) ・ 中旬(予定) 卒業生発表・進級者発表 ・ 下旬(予定) 卒業式 ・ 31日(金) 学年終わり

土・日曜日及び祝日は、窓口業務は行いません

【春学期：4/1(木)～7/15(金) 夏学期：7/25(月)～9/30(金) 秋学期：10/1(土)～(翌)1/20(金) 冬学期：2/6(月)～3/31(金)】

2019 年度以降入学者向け

For Students who enrolled the University in and after AY2019

第 1 部 言語文化学部・国際社会学部

School of Language and Culture Studies

School of International and Area Studies

本章に掲載されている表の情報（学期・曜日・時限・開講形態・担当教員・教室等）は、今後変更となることがあります。

最新の情報については、必ず Web シラバス検索画面を通じて確認すること。

2019 年度以降入学者向け：

授業時間割の検索方法(言語文化学部・国際社会学部)

1. 科目ナンバリングとは

授業科目について、学修の段階や順序等を表し、教育課程の体系性を明示するものです。本学で開講されている授業科目の分類を表し、以下①～②で構成されています。

① 科目区分

番号 (19+) ※	レベル	開講学部 ★	授業科目群	授業科目区分
100000 番台	—	世界教養プログラム	基礎科目	基礎科目
			教養科目	現代教養科目 自然科学系科目 教養日本力科目 スポーツ身体科目 世界言語科目 キャリア・協働科目 臨地学修科目
			言語科目	専攻言語科目 GLIP 英語科目 教養外国語科目 諸地域言語科目
			地域科目	地域基礎科目
200000 番台	入門	言語文化学部 (専修プログラム)	導入科目	導入科目
300000 番台	中級		概論科目	概論科目
400000 番台	上級		国際社会学部 (専修プログラム)	専門科目
		専門演習		
		卒業研究演習		
		卒業研究		

※ 2019 年度以降入学者は「19」から始まる 8 桁のコードを使用し履修登録してください。

② 使用言語

使用言語	記号	備考
日本語	J	左記、科目ナンバリングの記号で記載される言語は原則として使用されるものです。詳細はシラバスに記載されています。
英語	E	
日本語・英語以外の言語	O	

2. 授業時間割の検索方法

【開講科目検索画面】

開講科目検索

入学年度	2022年度
開講期	
開講年度	2022年度
開講学期	春学期
開講学部	世界教養プログラム
時間割	
授業科目区分	階層1 教養科目 階層2 現代教養科目 階層3 -----
曜日	<input type="checkbox"/> 月曜日 <input type="checkbox"/> 火曜日 <input type="checkbox"/> 水曜日 <input type="checkbox"/> 木曜日 <input type="checkbox"/> 金曜日 <input type="checkbox"/> 土曜日 <input type="checkbox"/> 日曜日 <input type="checkbox"/> 時間外 <input type="checkbox"/> 集中
時限	<input type="checkbox"/> 1時限 <input type="checkbox"/> 2時限 <input type="checkbox"/> 3時限 <input type="checkbox"/> 4時限 <input type="checkbox"/> 5時限 <input type="checkbox"/> 6時限
時間割コード	
講義棟名	-----
教室名	-----
対象年次	-
授業開講形態	-----
授業形態	-----
使用言語	-----
授業題目の表示	<input checked="" type="checkbox"/> 授業題目を表示する

① ご自身が入学した年度を選択します。

② 前ページ「★」から開講学部を選択します。

※ 2022年度に開講されている授業を調べる場合は、「開講年度」欄は「2022年度」のまま変更しなくて大丈夫です。

③ 次ページ以降に記載されている授業科目群・授業科目区分ごとの入力方法をよく読んだ上で、階層の選択肢を絞り込み、検索してください。

【検索結果画面】

授業科目区分		教養科目 現代教養科目	表示件数 30件毎			
履修コード	科目名	担当教員名 授業題目	クラス 使用言語	開講期	曜日時限 教室割	
1 19180001	市民社会と協働1	倉方 慶明 [KURAKATA Yoshiaki] 市民社会と文書管理	日本語	春学期	水5 ワライ	
2 19180005	国際社会と地域1	栗原 浩英 [KURIHARA Hirohide] 現地調査に基づく研究を考える	日本語	春学期	水5 ワライ	
3 19180006	国際社会と地域1	柏崎 正憲 [KASHIWAZAKI Masanori] グローバル化を多面的に理解する	日本語	春学期	水4 ワライ	
4 19180007	国際社会と地域1	森田 京子 [MORITA Kyoko]	英語	春学期	金4 209	
5 19180008	国際社会と地域1	富田 麻理 [TOMITA Mari]	英語	春学期	金2 ワライ	
6 19180009	国際社会と地域1	青山 弘之 [AOYAMA Hiroyuki] 中東諸国の成り立ちを理解する	日本語	春学期	水5 ワライ	

次ページ以降、授業科目区分ごとに開講授業の一覧を表示させるための選択項目の組み合わせを表にまとめています。科目検索の際、ご活用ください。なお、科目検索に際しては、入学時に配付された履修案内と照らし合わせながら行なってください。

◆ 2022年度 専攻言語代表（等）教員 一覧

区 分	専攻言語代表教員	カリキュラム代表	教養外国語・副専攻語代表	
英語	伊東 剛史	大鳥 由香子	川本 渚凡	
ドイツ語	西岡 あかね	藤縄 康弘	西岡 あかね	
フランス語	芹生 尚子	芹生 尚子	田邊 佳美(秋廣 尚恵)	
イタリア語	小久保 真理江	小田原 琳	小田原 琳	
スペイン語	久野 量一	川上 茂信	久米 順子	
ポルトガル語	武田 千香	武田 千香	武田 千香	
ロシア語	匹田 剛	前田 和泉	匹田 剛	
ポーランド語	森田 耕司	森田 耕司		
チェコ語	金指 久美子	金指 久美子		
中国語	三宅 登之	橋本 雄一	倉田 明子	
朝鮮語	五十嵐 孔一	趙 義成	五十嵐 孔一	
モンゴル語	青木 雅浩	青木 雅浩		
インドネシア語	降幡 正志	降幡 正志		
マレーシア語	左右田 直規	野元 裕樹		
フィリピン語	山本 恭裕	山本 恭裕		
タイ語	宮田 敏之	宮田 敏之		
ラオス語	鈴木 玲子	鈴木 玲子		
ベトナム語	野平 宗弘	野平 宗弘		
カンボジア語	上田 広美	上田 広美		
ビルマ語	岡野 賢二	岡野 賢二		
ウルドゥー語	萬宮 健策	萬宮 健策		
ヒンディー語	水野 善文	水野 善文		
アラビア語	青山 弘之	青山 弘之		三代川 寛子
ペルシア語	佐々木 あや乃	吉枝 聡子		
トルコ語	菅原 睦	菅原 睦		
ベンガル語	丹羽 京子	丹羽 京子		
日本語	阿部 新	阿部 新		
ウズベク語	島田 志津夫	島田 志津夫		

◆ 2022年度 地域代表教員 一覧

地域名	地域代表教員
北西ヨーロッパ	伊東 剛史
北アメリカ	大鳥 由香子
オセアニア	山内 由理子
アフリカ	大石 高典
中央ヨーロッパ	篠原 琢
西南ヨーロッパ	小田原 琳
イベリア	久米 順子
ラテンアメリカ	内山 直子
ロシア	巽 由樹子
中央アジア	木村 暁
日本	
東アジア	藤井 豪
東南アジア	宮田 敏之
南アジア	東城 文柄
中東	青山 弘之

基礎科目

■ 基礎リテラシー

〔時間割検索時入力項目〕

入学年度	開講学部	授業科目群・授業科目区分 (階層 1)	詳細区分 (階層 2)
2019 ～	世界教養プログラム	基礎科目	基礎リテラシー

※

<受講にあたっての注意事項>

- ・ 基礎リテラシーは 1 年次の学生を対象とした必修科目であり、修得していなければ 3 年次に進級できません (1 年次で修得できなかった場合は、2 年次で修得してください)。
- ・ 既修得単位認定により単位が認定された場合は、受講の必要はありません。
受講しない場合は、総合情報コラボレーションセンターのアカウント講習会に参加し、アカウントを取得してください (2022 年度についてはオンラインのアカウント講習会を実施予定です。詳細は大学ウェブサイトをご確認ください)。
- ・ 所属学部によりクラス分けをしています。必ず指定されたクラスを受講してください。

■ 基礎演習

〔時間割検索時入力項目〕

入学年度	開講学部	授業科目群・授業科目区分 (階層 1)	詳細区分 (階層 2)
2019～2020	世界教養 プログラム	基礎科目	基礎演習 (2019 年度～2020 年度)
2021～2022	世界教養 プログラム	基礎科目	基礎演習 (2021 年度以降入学者)

<受講にあたっての注意事項>

- ・ 基礎演習は 1 年次の学生を対象とした必修科目であり、修得していなければ 3 年次に進級できません (1 年次に修得できなかった場合は、2 年次で修得してください)。
- ・ 既修得単位認定により単位が認定された場合は、受講の必要はありません。
- ・ 基礎演習は、春学期中に履修方法について案内が出るので掲示に注意してください。
- ・ 開講曜日・時限が今後変更される場合を含め、春学期中に告知されます。

◆ 基礎演習の履修登録について (重要!)

履修登録時の時間割コードが入学年度により異なりますので注意してください。

- ※ 2019 年度～2020 年度入学者：「19」から始まる 8 桁のコードを登録してください。
- ※ 2021 年度以降入学者：「21」から始まる 8 桁のコードを登録してください。

教養科目

〔時間割検索時入力項目〕

入学年度	開講学部	授業科目群 (階層 1)	授業科目区分 (階層 2)	詳細区分 (階層 3)
2019 ～	世界教養プログラム	教養科目	現代教養科目	—
			自然科学系科目	—
			教養日本力科目	—
			スポーツ身体科目	—
			世界言語科目	—
			キャリア・協働科目	—
			臨地学修科目	—

<受講に際しての注意事項>

■ 現代教養科目

・ 現代教養科目の中の「国際共修」は、文部科学省の国際化促進フォーラムにおけるプロジェクト「国際共修ネットワークによる大学教育の内なる国際化の加速と世界展開 (ICL プロジェクト)」において、ICL コンソーシアムに加盟する他大学（東北大学・福島大学・信州大学・大阪大学・神戸大学）で該当授業を履修し単位を取得した際に、本学（東京外国語大学）において修得した世界教養科目「国際共修」（2 単位）として認定するための科目です（1 単位の科目を修得した場合は、関連科目として認定します）。この科目の履修にあたっては、本学ホームページや学務情報システム掲載の資料を別途ご確認ください。

■ 世界言語科目

- ・ 世界言語科目は 2 年次以上の学生のみ履修可能です。
- ・ 「アジアの言語 1」（授業題目名：アゼルバイジャン語）を履修する場合は、必ず時間割コード「19180165」及び「19180272」を両方履修登録してください。
- ・ 「アジアの言語 1」（授業題目名：ブリヤート語）を履修する場合は、必ず時間割コード「19180166」及び「19180173」を両方履修登録してください。

■ スポーツ身体科目

・ 新年度開講時、スポーツ身体科目を履修希望する学生向けにガイダンスが開催されます。受講に際し参加が必須となる場合がございますので、大学ホームページや掲示を必ず確認してください。

■ キャリア・協働科目 / 臨地学修科目

「キャリア・協働科目」や「臨地学修科目」を中心に、一部の科目においては学務情報システム上での履修登録に加え、担当教員の指示等により別途独自のフォームに登録が必要なものや、ガイダンスが開催される科目があります。シラバスや大学ホームページでの案内、担当教員からの連絡をこまめに確認するようにしましょう。

■ 教養科目全般 (Simple English について)

教養科目のうち、以下の授業は、英語のみによる講義に慣れていない学生向けに、より平易な英語で開講されます。成績は原則英語力ではなく、授業への取り組みによって評価されます。

時間割コード	科目名	担当教員	開講時期
19180007	国際社会と地域 1	森田 京子	春学期・金曜 4 限
19180013	国際社会と地域 1	奥山 ルシンダ	夏学期・集中
19180018	国際社会と地域 2	森田 京子	秋学期・金曜 4 限
19180098	日本の現在を知る 2	陳 礼美	秋学期・水曜 3 限

言語科目

■ 専攻言語科目

専攻言語科目を履修登録する前に、以下の用語の定義について、理解してください。そのうえで、各学生は自分が専攻する言語（専攻言語）を「非モジュール」「モジュール」どちらの方法により単位修得する必要があるのか、履修案内で必ず確認してください。

<用語の定義>

用語	定義
非モジュール	1年を通じて文法・会話・作文・講読等の授業科目（専攻言語Ⅰ）を開講し、一括して10単位を修得することが必要な専攻言語科目の履修方法。専攻言語Ⅱ～専攻言語Ⅲは1単位ずつの認定となる。
モジュール	Semester単位で文法・会話・作文・講読等のジャンルと難易度により授業を編成し、専攻言語Ⅰ～専攻言語Ⅲを通じて、各授業ごとに1単位ずつ単位を修得する専攻言語科目の履修方法。

□ 専攻言語科目（非モジュール言語科目）

〔時間割検索時入力項目〕

入学年度	開講学部	授業科目群 (階層1)	授業科目区分 (階層2)	詳細区分 (階層3)
2019～	世界教養 プログラム	言語科目	非モジュール 言語科目	専攻言語Ⅰ～Ⅲ（英語）
				専攻言語Ⅰ～Ⅲ（ドイツ語）
				専攻言語Ⅰ～Ⅲ（フランス語）
				専攻言語Ⅰ～Ⅲ（イタリア語）
				専攻言語Ⅰ～Ⅲ（スペイン語）
				専攻言語Ⅰ～Ⅲ（ポルトガル語）
				専攻言語Ⅰ～Ⅲ（ロシア語）
				専攻言語Ⅰ～Ⅲ（中国語）
				専攻言語Ⅰ～Ⅲ（朝鮮語）
				専攻言語Ⅰ～Ⅲ（アラビア語）

<非モジュール言語科目の「専攻言語Ⅰ」について>

・ 非モジュール言語科目を専攻言語とする学生の「専攻言語Ⅰ」は一括認定となり、年度末にまとめて成績が開示されますが、個別の科目については学生自身が登録する必要がありますので、注意してください。

<オセアニア地域・オセアニア地域専攻の学生向け「言語科目」の履修方法>

アフリカ・オセアニア地域専攻の学生は、専攻言語の履修方法が「モジュール」となりますので、注意してください。詳細は、次項の「専攻言語科目（モジュール言語科目）」の時間割検索時入力項目に掲載している「専攻言語（英語）Ⅰ～Ⅱ（アフリカ・オセアニア地域）」を検索の上、各自履修してください。

<専攻言語（英語Ⅲ）の履修について>

次ページに履修上の注意が記載されていますので、これらの科目を履修する学生は必ず確認してください。

英語Ⅲの履修について

言語文化学部 北西ヨーロッパ地域、北アメリカ地域
国際社会学部 北西ヨーロッパ地域、北アメリカ地域

英語Ⅲの授業は、その授業の内容によって以下の4つのグループに分けて開講されています。

(グループ1)

主として Speaking や Writing のスキルを訓練することに重点を置いた内容の授業。
英語Ⅲ-1 および英語Ⅲ-2。

(グループ2)

主として英語学および英語教育学の内容に重点を置いた授業。
英語Ⅲ-3 および英語Ⅲ-4。

(グループ3)

主として英米文学および文化に重点を置いた授業。
英語Ⅲ-5 および英語Ⅲ-6。

(グループ4)

主として地域や国際関係または社会科学系の内容を扱う授業。
英語Ⅲ-7 および英語Ⅲ-8。

(一部の授業はこの原則に従っていないものも含まれています。)

学生の皆さんは自分の関心に応じて、3～4年次に開講されている授業の中から以下の基準に従って履修計画を立ててください。

(1) (グループ1)の授業から2単位を、(グループ2)(グループ3)(グループ4)の授業から6単位を履修して、それぞれの卒業所要単位を充足することが望ましい。

(2) 履修年次について3年次または4年次のどちらかに偏った履修をするのではなく、分散して履修することを強く推奨します。標準的な履修単位は、3年次に4単位、4年次に4単位となっています。

(3) 授業の効果を保証するために受講希望者の多い授業は初回の授業で選抜を行ない受講人数を制限しますので、自分の受講したい授業は初講日に必ず出席してください。

□ 専攻言語科目（モジュール言語科目）

〔時間割検索時入力項目〕

入学年度	開講学部	授業科目群 (階層1)	授業科目区分 (階層2)	詳細区分 (階層3)
2019 ～	世界教養 プログラム	言語科目	モジュール 言語科目	専攻言語Ⅰ～Ⅲ（ポーランド語）
				専攻言語Ⅰ～Ⅲ（チェコ語）
				専攻言語Ⅰ～Ⅲ（モンゴル語）
				専攻言語Ⅰ～Ⅲ（インドネシア語）
				専攻言語Ⅰ～Ⅲ（マレーシア語）
				専攻言語Ⅰ～Ⅲ（フィリピン語）
				専攻言語Ⅰ～Ⅲ（タイ語）
				専攻言語Ⅰ～Ⅲ（ラオス語）
				専攻言語Ⅰ～Ⅲ（ベトナム語）
				専攻言語Ⅰ～Ⅲ（カンボジア語）
				専攻言語Ⅰ～Ⅲ（ビルマ語）
				専攻言語Ⅰ～Ⅲ（ウルドゥー語）
				専攻言語Ⅰ～Ⅲ（ヒンディー語）
				専攻言語Ⅰ～Ⅲ（ベンガル語）
				専攻言語Ⅰ～Ⅲ（ペルシア語）
専攻言語Ⅰ～Ⅲ（トルコ語）				
専攻言語（ウズベク語）				
専攻言語Ⅰ～Ⅱ（英語） （アフリカ・オセアニア地域） 〔2019年度～2021年度入学者用〕 〔2022年度以降入学者用〕				

アフリカ・オセアニア地域専攻の学生へ
2019年度～2021年度入学生と、2022年度
入学生で時間割コードを分けていますので、
履修登録の際注意してください。

<モジュール制専攻言語科目の履修方法について>

- ・ モジュール制専攻言語科目の履修にあたっては、担当教員の指示に従って履修してください。詳細は、本学ホームページの下記 URL を参照してください。

■ 東京外国語大学 HP → 「在学生の方へ」 → 「授業・履修」 → 「学部開講科目一覧」
「専攻言語 & 諸地域言語：モジュール制言語科目の履修上の注意（2019年度以降入学者）」
http://www.tufs.ac.jp/student/lesson_course/kaikokamoku/attention/index.html

<オセアニア地域専攻学生の言語科目の履修方法について>

- ・ オセアニア（国際社会学部）・アフリカ地域の専攻言語Ⅰは、1単位ずつ認定します。詳細は、次ページに記載する履修方法を確認してください。

※ オセアニア地域専用クラスは、アフリカ地域の学生は履修できません。

※ アフリカ地域専用クラスは、オセアニア地域の学生は履修できません。

オセアニア地域 言語科目の履修について

2022年度以降入学者

基本的に以下の要領で専攻言語および必修言語または教養外国語を履修すること。

(1) 専攻言語 (英語)

1年生

英語 10単位 アフリカ地域コースと共通2コマ、独自8コマ

2年生

英語 6単位

(2) 諸地域言語および必修教養外国語

第1年次から4年次までの間に下記の言語のうち一つを選び、その言語を最低8単位履修すること（同一言語の最低8単位履修が必須となる）

諸地域言語（マレーシア、インドネシア、フィリピン）

教養外国語（フランス、中国）

教養外国語の履修方法は、教養外国語の履修指導に従うこと。諸地域言語の履修方法は、各語専攻の指定するコマを履修すること。

8単位を超えてこれらの言語を履修したい場合は、各言語教育の担当者に相談すること。

2019年度～2021年度入学者

基本的に以下の要領で専攻言語および必修言語または教養外国語を履修すること。

(1) 専攻言語 (英語)

1年生

英語 8単位 アフリカ地域コースと共通

GLIP 英語 2単位 Interactive English (この Interactive English については、入学後の TOEIC-IP の試験の結果によりクラス分けがあるので、そのクラスを履修すること。)

2年生

英語 4単位

GLIP 英語 2単位 Academic English (Theme Based)の指定された授業

※GLIP 英語科目については、英語学習支援センター (ELC) から配付される『GLIP 履修ガイド』を参照してください。

(2) 諸地域言語および必修教養外国語

第1年次から4年次までの間に下記の言語のうち一つを選び、その言語を最低8単位履修すること (同一言語の最低8単位履修が必須となる)

諸地域言語 (マレーシア、インドネシア、フィリピン)
教養外国語 (フランス、中国)

教養外国語の履修方法は、教養外国語の履修指導に従うこと。諸地域言語の履修方法は、各語専攻の指定するコマを履修すること。

8単位を超えてこれらの言語を履修したい場合は、各言語教育の担当者に相談すること。

■ GLIP 英語科目

〔時間割検索時入力項目〕

入学年度	開講学部	授業科目群 (階層 1)	授業科目区分 (階層 2)	詳細区分 (階層 3)
2019 ～	世界教養プログラム	言語科目	GLIP 英語科目	—

<受講に際しての注意事項>

- ・ 履修に際しては、GLIP デスク作成の「GLIP 履修ガイド」を併せてご参照ください。
- ・ 英語 B7 及び英語 B8 は教職課程を履修する学生を対象として開講される科目です。

■ 教養外国語科目

〔時間割検索時入力項目〕

入学年度	開講学部	授業科目群 (階層 1)	授業科目区分 (階層 2)	詳細区分 (階層 3)
2019 ～	世界教養プログラム	言語科目	教養外国語科目	ドイツ語
				フランス語
				イタリア語
				スペイン語
				ロシア語
				中国語
				朝鮮語
				アラビア語
ポルトガル語				

<受講に際しての注意事項>

- ・ 履修に際しては、次ページの「教養外国語の履修について」を確認してください。

教養外国語の履修について

- 1年に1言語で4単位まで登録できます。
- AとBの組み合わせは自由ですが、学習したことがない言語の場合、A・Bの同時履修は薦められません。

★「ドイツ語」 責任者：西岡 あかね

ドイツ語Aは「文法」と「総合」の組み合わせ、または「文法」と「会話」の組み合わせで履修してください。

★「フランス語」 責任者：田邊 佳美

フランス語A（初級）の履修者は必ず「文法」の授業を1つ以上履修してください。

フランス語B（上級）の履修はフランス語A（初級）修了者の水準を前提とします。

★「イタリア語」 責任者：小田原 琳

「イタリア語A」は、春学期・秋学期とも、同一曜日の授業はそれぞれ同一の内容であり、そして火曜日と金曜日は連動しているの
で、火曜日4・5限と金曜日4・5限のいずれかを組み合わせで履修してください（火曜4限と金曜4限、火曜4限と金曜5限など）。
また、秋学期の内容は春学期を引き継ぐので、初学者は春学期と秋学期を連続して履修してください。なお、その際、春学期と同一
時限である必要はありません。

「イタリア語B」は、「イタリア語A（春・秋）」を終えた学習者向けのレベルです。「イタリア語B」は水曜日（会話中心）と金曜日
（文法中心）の授業は連動していないので、どちらかだけを履修して構いません。

★「スペイン語」 責任者：久米 順子

Aレベルの中でA1～A4と四種類の授業があるように見えますが、この数字は便宜上のもので、レベルの差はありません。組み合わ
せ方は自由です。担当の先生によって授業の力点や方向性が異なるため、シラバスをよく読み、授業内容をよく理解した上で履修し
てください。ただし担当教員の判断で履修人数を制限することがあります。履修を希望する場合、必ず初回の授業に参加するよう
にしてください。また、原則として春学期・秋学期ともに同じ先生の授業を続けて履修してください。

★「ロシア語」 責任者：匹田 剛

(1) ロシア語A1・A2（火曜5限）とA3・A4（金曜4限）は、共通の教科書を使うリレー形式での授業です。履修希望者は、必ずそ
の両方を同時並行で受講してください。

(2) ロシア語B1～B4は、A1～A4を終えた学習者向けのレベルです。

まずはA1とA3から始めて、次にA2とA4、さらにB1とB3、B2とB4、というように、段階を踏んで履修すると、最大の学習効
果が得られるようにカリキュラムが組まれています。

★「中国語」 責任者：倉田 明子

(1) 各授業のカテゴリは、「中国語A1・A2」が文法（初級）、「中国語A3・A4」が初級会話、「中国語B1・B2」が上級会話、「中国語
B3・B4」は読解とスーパーB（さらなる上位の会話クラス）です。同一の科目名の授業は、たとえ開講曜日時限と講師が異なっ
ていても、同一のテキストで同一内容の授業が行われます（ただし読解とスーパーBについてはテキストは別）ので、同一の科
目名の授業を重複して履修せず、必ず異なるカテゴリの授業を組み合わせで履修してください。

(2) 中国語を初めて学ぶ場合には、A1とA3から始めて、次にA2とA4、さらにB1とB3、B2とB4、というように、段階を踏んで履
修すると、最大の学習効果が得られるようにカリキュラムが組まれています。なお、テキストは、A1・A2で1冊、A3・A4で1
冊、B1・B2で1冊、B3・B4で1冊をそれぞれ使用します。

★「朝鮮語」 責任者：五十嵐 孔一

	月		火		水		木		金	
	初級	中級	初級	中級	初級	中級	初級	中級	初級	上級
3					阪堂					
4	五十嵐	呉	金	韓	阪堂・高橋	富所	朴		柳川・宋	韓
5	呉		金・韓		富所		朴		宋	

(1) 同一教員の授業が同じ曜日に連続して開講されている場合は同時履修せず、どちらか1つを履修して下さい。

(2) 初級では韓国語母語話者教員（月曜日：呉、火曜日：金・韓、木曜日：朴、金曜日：宋）と日本語母語話者教員（月曜日：五
十嵐、水曜日：阪堂・高橋・富所、金曜日：柳川）の授業をそれぞれ1つ以上履修して下さい。

(3) Aの初級は初めて学ぶ人、Bの中級は初級を終了した人、上級は中級以上の能力を有し、さらに上級を目指す人を対象にします。

★「アラビア語」 責任者：三代川 寛子

(1) アラビア語Aは「文法」各学期1コマと「読解・会話・作文」各学期1コマの合わせて各学期2コマを履修してください。な
お、アラビア語Aについては「文法」および「読解・会話・作文」が各学期に2コマずつ開講されています。各クラスの人数が
偏った場合、受講者数の調整を行う可能性がありますので、第1回の授業には必ず出席してください。

(2) アラビア語Bは「読解・会話・作文」各学期2コマを合わせて履修してください。

★「ポルトガル語」 責任者：武田 千香

ポルトガル語Aは月曜5限と木曜5限が初級レベルの授業です。「初級文法」に関しては、春学期月曜5限A1と春学期木曜5限A3、
さらに秋学期月曜5限A2と木曜5限のA4は連続した内容になるので、A1-A3-A2-A4の順に必ず履修してください。またA1とA3は
連動しますので、必ず両方を同時に履修してください。なお、ポルトガル語Bには履修制限や学期による継続性はありません。

■ 諸地域言語科目

[時間割検索時入力項目]

入学年度	開講学部	授業科目群 (階層1)	授業科目区分 (階層2)	詳細区分 (階層3)
2019 ~	世界教養プログラム	言語科目	諸地域言語科目	—

<受講に際しての注意事項>

- ・ 履修に際しては、以下 URL を参照してください。

■ 東京外国語大学 HP → 「在学生の方へ」 → 「授業・履修」 → 「学部開講科目一覧」
「専攻言語&諸地域言語:モジュール制言語科目の履修上の注意(2019年度以降入学者)」
http://www.tufs.ac.jp/student/lesson_course/kaikokamoku/attention/index.html

地域科目

[時間割検索時入力項目]

入学年度	開講学部	授業科目群 (階層 1)	授業科目区分 (階層 2)	詳細区分 (階層 3)
2019 ~	世界教養 プログラム	地域科目	地域基礎科目	北西ヨーロッパ
				北アメリカ
				オセアニア
				中央ヨーロッパ
				西南ヨーロッパ
				イベリア
				ラテンアメリカ
				ロシア
				中央アジア
				東アジア
				東南アジア
				南アジア
				中東
アフリカ				

<地域科目の履修に際しての注意事項>

- ・ 地域科目の履修にあたっては、担当教員の指示に従って履修してください。
- ・ 履修方法の詳細は、本学ホームページにおける下記 URL を参照してください。

■ 東京外国語大学 HP → 「在学生の方へ」 → 「授業・履修」 → 「学部開講科目一覧」 → 「地域基礎科目の履修上の注意 (2019 年度以降入学者)」

http://www.tufs.ac.jp/student/lesson_course/kaikokamoku/attention/index.html

- ・ Web シラバス検索画面で地域科目を指定して検索すると、各授業におけるクラス欄に次ページ記載の専攻言語の略記号が表示されます。各自、履修すべき科目をよく確認してください。

<専攻言語による受講指定の略記号>

専攻言語記号	専攻言語	地域
E (NW, NA, OC)	英語	北西ヨーロッパ
		北アメリカ
		オセアニア
D	ドイツ語	中央ヨーロッパ
PL	ポーランド語	
Cz	チェコ語	
F	フランス語	西南ヨーロッパ
I	イタリア語	
S	スペイン語	イベリア・ラテンアメリカ
Po	ポルトガル語	
R (ロシア)	ロシア語	ロシア
R (中央アジア)	ロシア語	中央アジア
M	モンゴル語	中央アジア
C	中国語	東アジア
K	朝鮮語	
B	ビルマ語	東南アジア
Ca	カンボジア語	
In	インドネシア語	
L	ラオス語	
Ma	マレーシア語	
Ph	フィリピン語	
T	タイ語	
V	ベトナム語	
U	ウルドゥー語	
H	ヒンディー語	
Bn	ベンガル語	
A	アラビア語	中東
Pr	ペルシア語	
Tr	トルコ語	
AF	英語	アフリカ

導入科目

■ 導入科目（言語文化学部）

〔時間割検索時入力項目〕

入学年度	開講学部	授業科目群・授業科目区分 (階層 1)	詳細区分 (階層 2)
2019 ～	言語文化学部	導入科目（言語文化学部）	地域コース・超域コース 共通

■ 導入科目（国際社会学部）

〔時間割検索時入力項目〕

入学年度	開講学部	授業科目群・授業科目区分 (階層 1)	詳細区分 (階層 2)
2019 ～	国際社会学部	導入科目（国際社会学部）	地域社会研究コース
			現代世界論コース
			国際関係コース

概論科目

■ 概論科目（言語文化学部）

〔時間割検索時入力項目〕

入学年度	開講学部	授業科目群・授業科目区分 (階層1)	詳細区分 (階層2)
2019～	言語文化学部	概論科目（言語文化学部）	地域コース・超域コース 共通

■ 概論科目（国際社会学部）

〔時間割検索時入力項目〕

入学年度	開講学部	授業科目群・授業科目区分 (階層1)	詳細区分 (階層2)
2019～	国際社会学部	概論科目（国際社会学部）	地域社会研究コース
			現代世界論コース
			国際関係コース

専門科目

■ 専門科目（言語文化学部）

〔時間割検索時入力項目〕

入学年度	開講学部	授業科目群 (階層1)	詳細区分 (階層2)
2019 ~	言語文化学部	専門科目（言語文化学部）	地域コース
			超域コース

※ 言語文化学部の専門科目は、「講義」「専門演習」「卒業研究演習」「卒業研究」の4つの授業科目区分から構成されていますが、時間割検索画面は選択科目をコース別に表示するのみの仕様としています。履修案内（巻末に掲載されている規程）を参照の上、授業科目名から授業科目区分を確認するようにしてください。

■ 専門科目（国際社会学部）

〔時間割検索時入力項目〕

入学年度	開講学部	授業科目群 (階層1)	詳細区分 (階層2)
2019 ~	国際社会学部	専門科目（国際社会学部）	地域社会研究コース
			現代世界論コース
			国際関係コース

※ 言語文化学部の専門科目は、「講義」「専門演習」「卒業研究演習」「卒業研究」の4つの授業科目区分から構成されていますが、時間割検索画面は選択科目をコース別に表示するのみの仕様としています。履修案内（巻末に掲載されている規程）を参照の上、授業科目名から授業科目区分を確認するようにしてください。

2019 年度以降入学者向け

For Students who enrolled the University in and after AY2019

第 2 部 国際日本学部

School of Japan Studies

本章に掲載されている表の情報（学期・曜日・時限・開講形態・担当教員・教室等）は、今後変更となることがあります。

最新の情報については、必ず Web シラバス検索画面を通じて確認すること。

授業時間割の検索方法（国際日本学部）

1. 科目ナンバリングとは

授業科目について、学修の段階や順序等を表し、教育課程の体系性を明示するものです。本学における授業科目の分類を表し、以下①～②で構成されています。

① 科目区分

番号	レベル	開講学部	授業科目群	授業科目区分
100000 番台 (+19) ※	—	世界教養 プログラム	基礎科目	基礎科目
			教養科目	現代教養科目 自然科学系科目 教養日本力科目 スポーツ身体科目 世界言語科目 キャリア・協働科目 臨地学修科目
			言語科目	基礎日本語科目 専門日本語科目 GLIP 英語科目 教養外国語科目 諸地域言語科目
19J1000 番台	入門	専修プログラム	協働実践科目	多文化協働科目
19J3000 番台				社会連携科目
19J2000 番台			導入科目	導入科目
19J3000 番台	中級		概論科目	概論科目
19J4000 番台	上級		専門科目	講義 専門演習 卒業研究演習 卒業研究

※ 世界教養プログラムは、「19」から始まる 8 桁のコードを使用し履修登録してください。

② 使用言語

使用言語	記号	備考
日本語	J	左記、科目ナンバリングの記号で記載される言語は原則として使用されるものです。詳細はシラバスに記載されています。
英語	E	
日本語・英語以外の言語	O	

2. 授業時間割の検索方法

【開講科目検索画面】

開講科目検索

入学年度	2022年度
開講期	
開講年度	2022年度
開講学期	春学期
開講学部	世界教養プログラム
時間割	
授業科目区分	階層1 教養科目 階層2 現代教養科目 階層3
曜日	<input type="checkbox"/> 月曜日 <input type="checkbox"/> 火曜日 <input type="checkbox"/> 水曜日 <input type="checkbox"/> 木曜日 <input type="checkbox"/> 金曜日 <input type="checkbox"/> 土曜日 <input type="checkbox"/> 日曜日 <input type="checkbox"/> 時間外 <input type="checkbox"/> 集中
時限	<input type="checkbox"/> 1時限 <input type="checkbox"/> 2時限 <input type="checkbox"/> 3時限 <input type="checkbox"/> 4時限 <input type="checkbox"/> 5時限 <input type="checkbox"/> 6時限 <input type="checkbox"/> 7時限
時間割コード	
講義棟名	
教室名	
対象年次	-
授業開講形態	
授業形態	
使用言語	
授業題目の表示	<input checked="" type="checkbox"/> 授業題目を表示する

① ご自身が入学した年度を選択します。

② 前ページ「★」から開講学部を選択します。
 ※ 2022年度に開講されている授業を調べる場合は、「開講年度」欄は「2022年度」のまま変更しなくて大丈夫です。

③ 次ページ以降に記載されている授業科目群・授業科目区分ごとの入力方法をよく読んだ上で、階層の選択肢を絞り込み、検索してください。

【検索結果画面】

授業科目区分		教養科目 現代教養科目	表示件数 30件毎			
履修コード	科目名	担当教員名 授業題目	クラス 使用言語	開講期	曜日時限 教室割	
1 19180001	市民社会と協働1	倉方 慶明 [KURAKATA Yoshiaki] 市民社会と文書管理	日本語	春学期	水5 ワライ	
2 19180005	国際社会と地域1	栗原 浩英 [KURIHARA Hirohide] 現地調査に基づく研究を考える	日本語	春学期	水5 ワライ	
3 19180006	国際社会と地域1	柏崎 正憲 [KASHIWAZAKI Masanori] グローバル化を多面的に理解する	日本語	春学期	水4 ワライ	
4 19180007	国際社会と地域1	森田 京子 [MORITA Kyoko]	英語	春学期	金4 209	
5 19180008	国際社会と地域1	富田 麻理 [TOMITA Mari]	英語	春学期	金2 ワライ	
6 19180009	国際社会と地域1	青山 弘之 [AOYAMA Hiroyuki] 中東諸国の成り立ちを理解する	日本語	春学期	水5 ワライ	

次ページ以降、授業科目区分ごとに開講授業の一覧を表示させるための選択項目の組み合わせを表にまとめています。科目検索の際、ご活用ください。なお、科目検索に際しては、入学時に配付された履修案内と照らし合わせながら行なってください。

Foundation Courses

■ Academic Literacy

[時間割検索時入力項目]

Year of Admission	School	Subject Classification	
		Course Group & Course Classification	Detail
		(Level 1)	(Level 2)
2019 ~	Global Liberal Arts Program	Foundation Courses	Academic Literacy

Notes:

1. Academic Literacy course is a mandatory course for first year students. If you fail to acquire the Academic Literacy credit in the first year, take the course in the second year.
2. If a credit you earned elsewhere has been certified by the University as equivalent to the Academic Literacy credit, you do not have to take the course. If you do not take Academic Literacy course, participate in a computer account workshop held by Information Collaboration Center to receive your account. (The computer account workshop will be done online in AY2022. For details, please refer to TUFSS website.)
3. Take the course you are assigned to. The classes are divided depending on the category of the students (J1/J2/J3) you belong to.
4. J1/J2 students: Please register for Abe Sensei's class (Thursday 1st period). J3 students: Please register for Tomotsune Sensei's class (Thursday 5th period).

Liberal Arts Courses

[時間割検索時入力項目]

Year of Admission	School	Subject Classification		
		Course Group	Course Classification	Detail
		(Level 1)	(Level 2)	(Level 3)
2019 ~	Global Liberal Arts Program	Liberal Arts Courses	Liberal Arts Courses	—
			Natural Science Courses	—
			General Courses on Japan	—
			Sports Courses	—
			World Language Courses	—
			Career and Collaboration Courses	—
			Onsite Education Courses	—

<受講に際しての注意事項>

■ Liberal Arts Courses

・ 現代教養科目「国際共修」は、文部科学省の国際化促進フォーラムにおけるプロジェクト「国際共修ネットワークによる大学教育の内なる国際化の加速と世界展開（ICL プロジェクト）」において、ICL コンソーシアムに加盟する他大学（東北大学・福島大学・信州大学・大阪大学・神戸大学）で該当授業を履修し単位を取得した際に、本学（東京外国語大学）において修得した世界教養科目「国際共修」（2 単位）として認定するための科目です（1 単位の科目を修得した場合は、関連科目として認定します）。この科目の履修にあたっては、当該授業のシラバスと併せ、本学ホームページや学務情報システム掲載の資料を別途ご確認ください。

■ World Language Courses

1. World Language Courses are offered to the second year students and above.
2. If you plan to take “Languages in Asia 1 (Title: Azerbaijani (Northern Azerbaijani))”, please make sure to register for both “19180165” and “19180272”.
3. If you plan to take “Languages in Asia 1 (Title: Buryat language)”, please make sure to register for both “19180166” and “19180173”.

■ Sports Courses

・ 新年度開講時、スポーツ身体科目を履修希望する学生向けにガイダンスが開催されます。受講に際し参加が必須となる場合がございますので、大学ホームページや掲示を必ず確認してください。

■ Career and Collaboration Courses / Onsite Education Courses

・ 「キャリア・協働科目」や「臨地学修科目」を中心に、一部の科目においては学務情報システム上での履修登録に加え、担当教員の指示等により別途独自のフォームに登録が必要なものや、ガイダンスが開催される科目があります。シラバスや大学ホームページでの案内、担当教員からの連絡をこまめに確認するようにしましょう。

■ 教養科目全般 (Simple English について)

The following courses are taught in simpler language than regular lectures in English. It is especially recommended to students who are not familiar with lectures taught in English only. Student performance is assessed by its content rather than the English language level.

Schedule Code	Subject Title	Course Instructor	Quarter, Day & Period
19180007	国際社会と地域 1	森田 京子	春学期・金曜 4 限
19180013	国際社会と地域 1	奥山 ルシンダ	夏学期・集中
19180018	国際社会と地域 2	森田 京子	秋学期・金曜 4 限
19180064	日本の現在を知る 2	陳 礼美	秋学期・水曜 3 限

Language Courses

■ Fundamental Japanese Courses

[時間割検索時入力項目]

Year of Admission	School	Subject Classification		
		Course Group	Course Classification	Detail
		(Level 1)	(Level 2)	(Level 3)
2019 ~	Global Liberal Arts Program	Language Courses	Fundamental Japanese Courses	—

■ Specialized Japanese Courses

[時間割検索時入力項目]

Year of Admission	School	Subject Classification		
		Course Group	Course Classification	Detail
		(Level 1)	(Level 2)	(Level 3)
2019 ~	Global Liberal Arts Program	Language Courses	Specialized Courses on Japanese Language Skills	—

■ GLIP English Language Courses

[時間割検索時入力項目]

Year of Admission	School	Subject Classification		
		Course Group	Course Classification	Detail
		(Level 1)	(Level 2)	(Level 3)
2019 ~	Global Liberal Arts Program	Language Courses	GLIP English Language Courses	—

English B7 and English B8 are offered to non-English major students who are taking courses in the Teacher Training Program to obtain an English language teacher's license.

国際日本学部 GLIP 英語科目の履修について

GLIP 英語科目（英語 A、英語 B、英語 C）を言語科目の一部として修得できます。原則として **1年次で英語 A を 10 単位、2年次以降で英語 B を 8 単位** 修得することとします。ただし、日本留学試験利用入試または海外高校推薦入試により入学した学生は、国際日本学部の指示に従ってください。**各科目の詳細やクラス分けについては、別冊の『GLIP 履修ガイド』を参照してください。**

Students in the School of Japan Studies can take GLIP English language courses (English A, B, and C) as part of Language courses to fulfill the requirement for graduation. In principle, you should obtain 10 credits from English A during the first year and 8 credits from English B in the second year and above. However, if you have entered the university by using EJU (the Examination for Japanese University Admission for International Studies) or by High School Recommendation, please consult the School of Japan Studies for class registration. For further information and class placement, see “GLIP Guide for Students.”

英語 A / English A

1年次から履修できます。1年次で、英語 A を 10 単位（英語 A1/A2 : Production を 4 単位、英語 A3/A4 : Reception を 4 単位、国際日本学部専用が開講される英語 A5/A6 を 2 単位）履修することを目安とします。英語 A1/A2/A3/A4 は、英語 A として開講される Summer/Winter Intensive English や Summer Immersion Camp の単位でこれに代替することもできます。一方、英語 A5/A6 は Summer/Winter Intensive English や Summer Immersion Camp の単位で代替することはできません。なお、2年次以降に英語 A を履修する場合、英語 A1/A2/A3/A4 や Summer/Winter Intensive English や Summer Immersion Camp の履修を推奨します。英語 A5/A6 は 1年次での履修を推奨します。修得できる単位数の上限は、英語 A1/A2: Production 4 単位、英語 A3/A4: Reception 4 単位、英語 A5/A6 2 単位の計 10 単位までです。ただし、すでに上記の上限単位数まで英語 A を修得している場合であっても、夏学期・冬学期に英語 A として開講される Summer/Winter Intensive English や Summer Immersion Camp に限っては追加で履修することが可能です（言語科目の必修 30 単位の一部としてカウントされます）。他方、すでに上限数まで英語 A の単位を修得した状態で、春学期・秋学期に開講される英語 A を追加で履修することはできません。ただし、英語 A を上限数まで修得していない状態で、春学期または秋学期に複数の英語 A を履修することは可能です。その場合も、追加で修得した英語 A の単位は、言語科目の必修 30 単位の一部としてカウントされます。日本留学試験利用入試により入学した学生（J2 生）、海外高校推薦入試により入学した学生（J3 生）は、国際日本学部の指示に従ってください。

During the first year, for 8 credits, you are strongly suggested to take two Production classes (English A1 and A2) and two Reception classes (English A3 and A4) both in the Spring and Fall quarters. For the remaining 2 credits, you should take the English language courses exclusively open to the School of Japan Studies (English A5 and A6). Instead of taking English A1/A2/A3/A4, you may choose to take English A classes offered as the Summer/Winter Intensive English courses and/or Summer Immersion Camp. On the other hand, you cannot take the Summer/Winter Intensive

English courses and/or Summer Immersion Camp instead of English A5/A6. If you take English A classes in the second year or later, it is highly recommended that you take English A1/A2/A3/A4, the Summer/Winter Intensive English courses, or Summer Immersion Camp. As for English A5/A6, it is highly recommended that you take these classes in the first year. You can earn up to 10 credits of English A in total: 4 credits of Production (English A1/A2), 4 credits of Reception (English A3/A4), and 2 credits of English A5/A6. However, even if you have already earned 10 credits, you can take English A courses offered as Summer/Winter Intensive English or Summer Immersion Camp (the additionally earned credits are counted as part of the 30 credits in Language Courses required for graduation). On the other hand, you cannot take English A courses in the Spring/Fall quarter if you have already earned 10 credits. It is possible, however, to take more than 2 English A courses either in the Spring or Fall quarter as long as the total number of English A credits you have earned is less than 10. In that case, all the English A credits you earn are counted as part of the 30 credits in Language Courses required for graduation, even if it exceeds 10 credits. If you have entered the university by using EJU (the Examination for Japanese University Admission for International Studies) (J2 students) or by High School Recommendation (J3 students), please consult the School of Japan Studies for class registration.

英語 B / English B

2年次から履修できます。2年次以降で、英語 B を 8 単位 (英語 B1/B2/B3/B4 から 6 単位、国際日本学部専用に開講される英語 B5/B6 を 2 単位) 履修することを目安とします。英語 B のうち英語 B1/B2/B3/B4 を履修するには、前年度までに英語 A を 3 単位以上修得している必要があります (以下の表を参照)。一方、英語 B5/B6 は、前年度までの英語 A の修得単位数に関わらず履修できます。英語 B1/B2/B3/B4 は、英語 B として開講される Summer/Winter Intensive English の単位でこれに代替することもできます。一方、英語 B5/B6 は Summer/Winter Intensive English の単位で代替することはできません。なお、3年次以降に英語 B を履修する場合、英語 B1/B2/B3/B4 や Summer/Winter Intensive English の履修を推奨します。英語 B5/B6 は 2年次での履修を推奨します。また、英語 B7/B8 は教職課程の必修科目です。英語の教職課程をとっている学生は、英語 B7/B8 の単位を、言語科目の必修 30 単位に含めることができます。英語 B1/B2 のうち、オンライン英語学習教材を使用する授業 (オンライン・オンデマンド型英語 B1/B2) は、在学中に 1 単位のみ修得できます。過去にオンライン・オンデマンド型英語 B1/B2 を修得したことがある場合、再び履修することはできません。日本留学試験利用入試により入学した学生 (J2 生)、海外高校推薦入試により入学した学生 (J3 生) は、国際日本学部の指示に従ってください。

前年度までに修得した言語単位	2年次以降で履修できる 英語 B1/B2/B3/B4 (※) の単位数	2年次以降で履修できる 英語 B5/B6 の単位数
英語 A を 8 単位以上	年度ごとに 6 単位まで	前年度までの英語 A の修得単位数に関わらず 2 単位
英語 A を 3 単位~7 単位	年度ごとに英語 A の修得単位数から 2 を引いた数まで 例) 英語 A を 5 単位修得していれば、英語 B1/B2/B3/B4 は 3 単位まで履修可	
英語 A を 2 単位以下	履修不可	

※英語の教職課程をとっている学生の場合、「2年次以上で履修できる英語 B1/B2/B3/B4/B7/B8 の単位

数」となります。

In the second year and above, you are strongly suggested to take 6 credits from English B1/B2/B3/B4 courses and 2 credits from the English language courses exclusively open to the School of Japan Studies (English B5 and B6). To be eligible to take English B1/B2/B3/B4 courses, you are required to have earned more than 3 credits from English A courses by the end of the previous academic year (see the table below). On the other hand, you may take English B5 and B6 in the second year irrespective of the number of English A credits you have earned. Instead of taking English B1/B2/B3/B4, you may choose to take English B classes offered as the Summer/Winter Intensive English courses. On the other hand, you cannot take the Summer/Winter Intensive English courses instead of English B5/B6. If you take English B classes in the third year or later, it is highly recommended that you take either English B1/B2/B3/B4 or the Summer/Winter Intensive English courses. As for English B5/B6, it is highly recommended that you take these classes in the second year. English B7/B8 are courses required for earning an English language teaching certificate. If you take Teacher Training Courses, you may include credits for English B7/B8 as part of the 30 credits in Language Courses required for graduation. You can earn only 1 credit for Online and On-Demand English B1/B2 (courses using an online learning material) during the undergraduate years. If you have already earned a credit for Online and On-Demand English B1/B2, you cannot register for the course again. If you have entered the university by using EJU (the Examination for Japanese University Admission for International Studies) (J2 students) or by High School Recommendation (J3 students), please consult the School of Japan Studies for class registration.

Number of English A credit points earned by the end of the previous academic year	Number of credit points you may take from English B1/B2/B3/B4 in the second year and above*	Number of credit points you may take from English B5/B6 in the second year and above
8 credits or more	Up to 6 credits in one year	2 (irrespective of the number of English A credits you have earned)
From 3 to 7 credits	The number of English A credits earned <u>minus 2</u> in one year (e.g.,) If you have earned 5 credits of English A by the end of the previous academic year, you may take up to 3 credits of English B1/B2/B3/B4)	
2 or less credits	None	

*If you take Teacher Training Courses, this table shows the number of credits you may take from English B1/B2/B3/B4/B7/B8 in the second year and above.

英語 C / English C

3年次から履修できます。年度ごとに最大4単位履修できます。履修のための要件はありません。

You may take English C courses in the third year and above. You may take up to 4 credits in one year. There is no prerequisite to take English C courses.

■ Foreign Languages Courses

[時間割検索時入力項目]

Year of Admission	School	Subject Classification		
		Course Group	Course Classification	Detail
		(Level 1)	(Level 2)	(Level 3)
2019 ~	Global Liberal Arts Program	Language Courses	Foreign Languages Courses	German
				French
				Italian
				Spanish
				Russian
				Chinese
				Korean
				Arabic
				Portuguese

■ Regional Languages Courses

[時間割検索時入力項目]

Year of Admission	School	Subject Classification		
		Course Group	Course Classification	Detail
		(Level 1)	(Level 2)	(Level 3)
2019 ~	Global Liberal Arts Program	Language Courses	Regional Languages Courses	—

[Students who entered TUFFS in and after AY 2019] Registration Guide for Foreign Language Courses Other Than English

- You can register for up to 4 credit points per year for each language.
- You can take A and B courses in any combination, but you are not encouraged to start A and B courses at the same time if you have no experience of learning the language before.

☆ **German (Coordinator: NISHIOKA Akane)**

For German A courses, take a combination of either "Grammar" & "Integrated" or "Grammar" & "Conversation" classes.

☆ **French (Coordinator: TANABE Yoshimi)**

For French A (Beginner level) courses, take one or more "Grammar" classes.

French B (Advanced level) courses assume the proficiency level of those who have completed French A (Beginner level).

☆ **Italian (Coordinator: ODAWARA Rin)**

For Italian A courses, the same contents will be taught in classes held on the same day, both in the Spring and Fall Quarters. As Tuesday and Friday classes are dependent on each other, take one of the classes from each day (e.g. a combination of "Tuesday 4th period and Friday 4th period" or "Tuesday 4th period and Friday 5th period" classes, etc.). Since the Spring courses are a prerequisite for the Fall courses, take Spring and Fall courses sequentially if you have never studied Italian before. In this case, you do not have to take the same combination of days/periods of classes in the Spring and Fall Quarters (e.g. you may take Tuesday 4th period and Friday 4th period classes in the Spring, and Tuesday 5th period and Friday 5th period classes in the Fall). Italian B courses assume the proficiency level of those who have completed Italian A (Spring and Fall) courses. As the contents of Italian B courses are independent of each other, you may take Wednesday (conversation) and/or Friday (grammar) classes.

☆ **Spanish (Coordinator: KUME Junko)**

There are no differences in difficulty level among Spanish A1, A2, A3, A4 courses. You may take these courses in any combination. Read the syllabi carefully and understand the course contents when choosing a course. As the instructor might conduct a lottery or selection to limit the number of students who can register for the course, be sure to attend the first lesson. In principle, attend the classes taught by the same instructor in the Spring and Fall Quarters.

☆ **Russian (Coordinator: HIKITA Go)**

- (1) Russian A1/A2 (Tuesday 5th period) and Russian A3/A4 (Friday 4th period) depend on each other and use the same textbook. Take both courses in the same year.
- (2) Russian B1, B2, B3, B4 courses assume the proficiency level of those who have completed Russian A1/A2/A3/A4. The courses are organized to have the best learning effect when taken in the order of A1 and A3 first, then A2 and A4, then B1 and B3, and finally, B2 and B4.

☆ **Chinese (Coordinator: KURATA Akiko)**

- (1) The Chinese courses include: Chinese A1/A2 (Grammar, Beginner level), Chinese A3/A4 (Conversation, Beginner level), Chinese B1/B2 (Conversation, Advanced level), and Chinese B3/B4 (Reading comprehension and Super B, that is, Advanced level Conversation). Choose courses in different categories. Avoid taking more than one class in a single category as the classes with the same Subject title use the same textbook and teach the same contents, even if they are taught by different instructors in different time periods (Exception: Chinese Reading comprehension and Super B use different textbooks).
- (2) For those who are learning Chinese for the first time, the courses are organized to have the best learning effect when taken in the order of A1 and A3 first, then A2 and A4, then B1 and B3, and finally, B2 and B4. One textbook is used for A1 and A2, one for A3 and A4, one for B1 and B2, and one for B3 and B4.

☆ **Korean (Coordinator: IKARASHI Koichi)**

	Mon.		Tue.		Wed.		Thu.		Fri.	
	Beginner	Intermediate	Beginner	Intermediate	Beginner	Intermediate	Beginner	Intermediate	Beginner	Advanced
3					Hando					
4	Ikarashi	Ohe	Kim	Han	Hando, Takahashi	Tomidokoro	Park		Yanagawa, Son	Han
5	Ohe		Kim, Han		Tomidokoro		Park		Son	

- (1) When courses are taught by one instructor on the same day in a row, take only one of them.
- (2) As for beginners, take one or more courses taught by native speakers of Korean (Prof. Ohe on Mondays, Prof. Kim and Prof. Han on Tuesdays, Prof. Park on Thursdays and Prof. Son on Fridays) and one or more courses taught by Japanese instructors (Prof. Ikarashi on Mondays, Prof. Hando, Prof. Takahashi and Prof. Tomidokoro on Wednesdays and Prof. Yanagawa on Fridays).
- (3) Korean A courses are for those who are learning Korean for the first time, while Korean B, the intermediate courses, are for those who finished the beginner courses. The advanced courses are targeted at students aiming to achieve more advanced proficiency levels.

☆ **Arabic (Coordinator: Miyokawa Hiroko)**

- (1) For Arabic A courses, take one "Grammar" class per quarter and one "Reading, Conversation, Writing" class per quarter; that is, a total of two classes per quarter. For Arabic A courses, two classes of "Grammar" and "Reading, Conversation, Writing" are offered in each quarter. Be sure to attend the first lesson, as the instructor might adjust the number of students if there is a big difference in class size between the two classes.
- (2) For Arabic B courses, take two "Reading, Conversation, Writing" classes per quarter.

☆ **Portuguese (Coordinator: TAKEDA Chika)**

Portuguese A classes on Monday 5th period and Thursday 5th period are for beginners. As for Grammar for Beginners, take Portuguese A1 (Monday 5th), and A3 (Thursday 5th) in the Spring Quarter, and A2 (Monday 5th) and A4 (Thursday 5th) in the Fall quarter in this order since these classes have consecutive contents. As Portuguese A1 and A3 classes are related, be sure to take both classes at the same time. As for Portuguese B courses, you may take any classes according to your needs and interests since they are independent elective courses.

Project-Based Courses

[時間割検索時入力項目]

Year of Admission	School	Subject Classification		
		Course Group	Course Classification	Detail
		(Level 1)	(Level 2)	(Level 3)
2019 ~	School of Japan Studies	Project-Based Courses	Collaborative Projects	—
			Community Linkage Programs	—

Introductory Courses

[時間割検索時入力項目]

Year of Admission	School	Subject Classification
		Course Group & Course Classification
		(Level 1)
2019 ~	School of Japan Studies	Introductory Courses (School of Japan Studies)

Survey Courses

[時間割検索時入力項目]

Year of Admission	School	Subject Classification
		Course Group & Course Classification
		(Level 1)
2019 ~	School of Japan Studies	Survey Courses (School of Japan Studies)

Major Courses

[時間割検索時入力項目]

Year of Admission	School	Subject Classification	
		Course Group	Course Classification
		(Level 1)	(Level 2)
2019 ~	School of Japan Studies	Major Courses (School of Japan Studies)	Lecture Courses (School of Japan Studies)
			Seminar Courses (School of Japan Studies)
			Research Seminar Courses (School of Japan Studies)
			Graduation Projects (School of Japan Studies)

2019 年度以降入学者向け

For Students who enrolled the University in and after AY2019

第 3 部

教職科目／連携授業／ キャリア形成のための科目等

Teacher Training Courses ／ Collaborated Courses ／
Courses for Career Development etc.

本章に掲載されている表の情報（学期・曜日・時限・開講形態・担当教員・教室等）は、今後変更となることがあります。

最新の情報については、必ず Web シラバス検索画面を通じて確認すること。

教職科目

■ 教科及び教科の指導法に関する科目

- ・ 専攻言語が「英語以外」の学生が「英語」の免許状を取得する場合に履修する科目を掲載します。
- ・ 上記以外の区分で教員免許を取得する場合を含め、詳細は全て「教職ガイド」を確認すること。
- ・ 履修開始年次は科目によって異なるため、充分留意してください。

<2019年（令和元年）度以降入学者>

※ 英語学・英米文学・英語コミュニケーション・異文化理解については、

- ・ 卒業所要単位に含めることができます。
- ・ 履修登録の50単位上限ルールの対象科目です。
- ・ GPA対象科目です。

※ 教科の指導法については、

- ・ 卒業所要単位に含めることができません。
- ・ 履修登録の50単位上限ルールの対象から、除外されます。
- ・ GPA対象外科目です。

○ 英語学

科目名	授業題目名	単位	担当教員名	学期	曜日	時限	科目区分	時間割コード	使用言語	教室
英語概論1(英語学)	教職音声学1	2	吉富 朝子	春学期	木曜日	3	LC	19312032	J	332
英語概論1(英語学)	教職音声学1(J)	2	内田 洋子	春学期	水曜日	3	LC	19312033	J	ワライ
英語概論2(英語学)	教職音声学2	2	吉富 朝子	秋学期	木曜日	3	LC	19312034	J	332
英語概論2(英語学)	教職音声学2(J)	2	内田 洋子	秋学期	水曜日	3	LC	19312035	J	ワライ
英語概論3(英語学)	英語学概論	2	浦田 和幸	春学期	木曜日	4	LC	19312036	J	114
英語概論4(英語学)	英文法	2	浦田 和幸	秋学期	木曜日	4	LC	19312037	J	114

○ 英米文学

科目名	授業題目名	単位	担当教員名	学期	曜日	時限	科目区分	時間割コード	使用言語	教室
英語文学概論1(英米文学)	米文学史概説(1)	2	岩政 伸治	春学期	火曜日	5	LC	19312038	J	115
英語文学概論2(英米文学)	英文学史	2	南條 竹則	春学期	水曜日	3	LC	19312039	J	ワライ
英語文学概論3(英米文学)	米文学史概説(2)	2	岩政 伸治	秋学期	火曜日	5	LC	19312040	J	115
英語文学概論4(英米文学)	英文学史	2	南條 竹則	秋学期	水曜日	3	LC	19312041	J	ワライ

○ 英語コミュニケーション

科目名	授業題目名	単位	担当教員名	学期	曜日	時限	科目区分	時間割コード	使用言語	教室
英語B7	English Oral Communication for Prospective Teachers	1	シャトノバ	春学期	月曜日	4	GE	19150405	E	213
英語B7	English Oral Communication for Prospective Teachers	1	ルーゲン	春学期	水曜日	5	GE	19150406	E	ワライ
英語B7	English Oral Communication for Prospective Teachers	1	ブレナン	春学期	木曜日	4	GE	19150407	E	218
英語B8	English Oral Communication for Prospective Teachers	1	シャトノバ	秋学期	月曜日	4	GE	19150408	E	213
英語B8	English Oral Communication for Prospective Teachers	1	ルーゲン	秋学期	水曜日	5	GE	19150409	E	ワライ
英語B8	English Oral Communication for Prospective Teachers	1	ブレナン	秋学期	木曜日	4	GE	19150410	E	218

○ 異文化理解

科目名	授業題目名	単位	担当教員名	学期	曜日	時限	科目区分	時間割コード	使用言語	教室
北西ヨーロッパ地域基礎1	ブリテン諸島の長い18世紀	2	後藤 はる美	春学期	木曜日	6	AB	19160001	J	オンライン
北西ヨーロッパ地域基礎2	連合王国の近現代史	2	後藤 はる美	秋学期	木曜日	6	AB	19160002	J	オンライン
北アメリカ地域基礎1	ジェンダーから読み直すアメリカ史：20世紀前半から現代まで	2	兼子 歩	秋学期	水曜日	5	AB	19160026	J	オンライン
北アメリカ地域基礎2	ジェンダーから読み直すアメリカ史：植民地期から20世紀初頭まで	2	兼子 歩	春学期	水曜日	5	AB	19160027	J	オンライン
多文化社会1〔異文化理解〕	異文化間教育	2	布川 あゆみ	春学期	水曜日	3	AB	19180026	J	オンライン

○ 教科の指導法

科目名	授業題目名	単位	担当教員名	学期	曜日	時限	科目区分	時間割コード	使用言語	教室
英語科教育法1	英語科教育法 1	2	投野 由紀夫	春学期	木曜日	4		19190008	J	305
英語科教育法2	英語科教育法2	2	根岸 雅史	秋学期	金曜日	4		19190009	J	109
英語科教育法3	英語科教育法Ⅱ-1	2	工藤 洋路	春学期	月曜日	3		19190010	J	226
英語科教育法4	英語科教育法Ⅱ-2	2	工藤 洋路	秋学期	火曜日	2		19190011	J	108

■ 教科及び教科の指導法に関する科目

- ・ 以下は、「英語」以外の教員免許状を取得する場合に履修する「教科の指導法」を掲載します。
- ・ 履修開始年次は科目によって異なるため、充分留意してください。

※ 教科の指導法については、

- ・ 卒業所要単位に含めることができません。
- ・ 履修登録の50単位上限ルールの対象から、除外されます。
- ・ GPA対象外科目です。

○ 教科の指導法

科目名	授業題目名	単位	担当教員名	学期	曜日	時限	科目区分	時間割コード	使用言語	教室
ドイツ語科教育法1	ドイツ語の文法と辞典(1)	2	藤縄 康弘	春学期	木曜日	4		19190012	J	研究室
ドイツ語科教育法2	ドイツ語教育の基礎	2	藤縄 康弘	秋学期	木曜日	4		19190013	J	研究室
フランス語科教育法1	フランス語教育法3	2	川口 裕司	春学期	未定			19190014	J	209
フランス語科教育法2	フランス語教育法4	2	川口 裕司	秋学期	未定			19190015	J	209
スペイン語科教育法1	スペイン語科教育法3	2	川上 茂信	春学期	火曜日	5		19190016	J	313
スペイン語科教育法2	スペイン語科教育法4	2	川上 茂信	秋学期	火曜日	5		19190017	J	313
中国語科教育法1	中国語科教育法3	2	加藤 晴子	春学期	金曜日	4		19190018	J	311
中国語科教育法2	中国語科教育法4	2	加藤 晴子	秋学期	金曜日	4		19190019	J	311
朝鮮語科教育法1	朝鮮語科教育法Ⅰ(1)(J)	2	五十嵐 孔一	春学期	月曜日	3		19190020	J	423
朝鮮語科教育法2	朝鮮語科教育法Ⅰ(2)(J)	2	五十嵐 孔一	秋学期	月曜日	3		19190021	J	542
社会科・地理歴史科教育法1	社会科・地理歴史科教育法 1	2	米山 宏史	春学期	火曜日	5		19190022	J	110
社会科・地理歴史科教育法2	社会科・地理歴史科教育法 2	2	米山 宏史	秋学期	火曜日	5		19190023	J	110
社会科教育法3	社会科教育法3	2	村野 光則	春学期	金曜日	5		19190024	J	331
社会科教育法4	社会科教育法4	2	村野 光則	秋学期	金曜日	5		19190025	J	331
国語科教育法1	国語科教育法 3	2	岡本 光加里	春学期	金曜日	5		19190026	J	オンライン
国語科教育法2	国語科教育法 4	2	岡本 光加里	秋学期	金曜日	5		19190027	J	オンライン

■ 情報技法／教育の基礎的理解に関する科目等

- ・ 履修開始年次は科目によって異なるため、充分留意してください。

教職科目の注意

(1) 「情報技法」(教育職員免許法施行規則第 66 条の 6 に規定されている「情報機器の操作」対応科目)及び「教育の基礎的理解に関する科目等」

これらの科目は、教育職員免許状取得のために開設された科目もあり、*印を付した科目は、

- ・ 卒業所要単位には、含まれません。
- ・ 履修登録の 50 単位上限ルールの対象から、除外されます。
- ・ GPA 対象外科目です。

(2) 教員免許状取得のために必要な単位を取得するためには、これら科目のほか、免許状の種類に応じて、各学部の専修プログラム及び世界教養プログラムで開講されている授業を履修する必要があります。

*別冊子の『教職ガイド』を参考のうえ、履修してください。

<教育職員免許法施行規則第 66 条の 6 に定める科目>

【履修上の注意】

教育職員免許法施行規則第 66 条の 6 に定められた科目は、

「日本国憲法」、「体育」、「外国語コミュニケーション」、「情報機器の操作」(本学対応科目「情報技法」)です。

「情報機器の操作」以外の科目については、『授業時間割』で確認のうえ、履修してください。

○ 情報機器の操作

科目名	授業題目名	単位	担当教員名	学期	曜日	時限	科目区分	時間割コード	使用言語	教室
情報技法1	情報技法	2	小寺 孝	春学期	木曜日	2	情報	19180079	J	オンライン
情報技法2	情報技法	2	小寺 孝	秋学期	木曜日	2	情報	19180080	J	オンライン

○ 教育の基礎的理解に関する科目等

科目名	授業題目名	単位	担当教員名	学期	曜日	時限	科目区分	時間割コード	使用言語	教室
教育基礎論1	教育の歴史と理念	2	加藤 美帆	春学期	月曜日	1	教育	19180061	J	オンライン
教育基礎論2	教育史	2	小野 雅章	秋学期	時間外		教育	19180062	J	オンデマンド
学習心理学	教育心理学(J)	2	田島 充士	秋学期	月曜日	2	教育	19180063	J	115
学校教育社会学	教育行政学	2	末富 芳	秋学期	月曜日	6	教育	19180064	J	オンライン
教育相談	教育相談(カウンセリングを含む。)	2	橋本 和幸	秋学期	火曜日	7	教育	19180065	J	オンライン
進路指導・キャリア教育論	進路指導論	2	望月 由起	秋学期	金曜日	5	教育	19180066	J	オンライン
*特別支援教育	特別支援教育	1	司城 紀代美	冬学期	集中		教育	19190001	J	103
*教師論	現代社会と教師の役割	2	加藤 美帆	春学期	木曜日	1	教育	19190002	J	オンライン
*教育課程論	教育課程論(J)	1	津久井 貴之	夏学期	集中		教育	19190003	J	オンライン
*道徳教育指導論	道徳の理論及び指導法	2	走井 洋一	秋学期	時間外		教育	19190004	J	オンデマンド
*教育方法・技術論(情報通信技術の活用含む)	教育方法・技術論	2	澤田 稔	春学期	月曜日	2	教育	19190005	J	オンライン
*特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	2	小西 悦子	春学期	金曜日	1	教育	19190006	J	オンライン
*生徒指導論	生徒指導論	2	仲野 由佳理	冬学期	集中		教育	19190007	J	107

(参考)

教職固有の科目（卒業所要単位に算入されない科目）については、以下の方法により検索することが可能です。なお、卒業所要単位に算入される教職科目は、「教養科目」のページに記載されている検索方法により表示されますので、注意してください。

〔時間割検索時入力項目〕

入学年度	開講学部	授業科目群 (階層1)	授業科目区分 (階層2)	詳細区分 (階層3)
2019 ~	世界教養 プログラム	教職科目	—	—

各機関との連携により開講する授業一覧（再録）

連携機関の講師、連携大学の教員をお招きして行う授業を、まとめて掲載します。

科目名	授業題目名	単位	担当教員名	学期	曜日	時限	科目区分	時間割コード	使用言語	教室
<日本貿易振興機構（JETRO）>										
キャリアデザイン論3	日本の国際ビジネスとJETROの役割（日本貿易振興機構（JETRO）連携講座）	1	鈴木 美伸	春学期	水曜日	4	／	19180234	J	オンライン
<国際協力機構（JICA）>										
国際協力論1	国際開発と日本の開発協力経験	2	花谷 厚	春学期	水曜日	2	／	19423047	J	オンライン
国際協力論2	国際開発と日本の開発協力経験	2	花谷 厚	秋学期	水曜日	2	／	19423052	E	オンライン
<地方自治体（山形県）>										
社会協働1	地域活性化のためのスタディツアー	2	吉田 ゆり子	夏学期	集中		／	19180238	J	対面
社会協働2	インバウンド推進・地域活性化のためのスタディツアー	2	吉田 ゆり子	冬学期	集中		／	19180240	J	
<企業（Global Sky Education／株式会社ANA総合研究所）>										
キャリアデザイン論2	エアライン/ビジネス講座（株式会社ANA総合研究所寄付講座）	2	鈴木 美伸	秋学期	木曜日	2	／	19180231	J	オンライン
<東京医科歯科大学>										
健康と医療1	教養としての医学（J）	2	吉本 秀之	夏学期	集中		／	19180069	J	オンライン
健康と医療2	制度としての医療（J）	2	吉本 秀之	冬学期	集中		／	19180070	J	101
<東京農工大学・電気通信大学>										
社会協働3	未知の言語を解明しよう	1	野元 裕樹	夏学期	集中		／	19180241	O	316
日本の現在を知る1	Japan in International Organizations	2	イスマイロフ	夏学期	集中		／	19180091	E	オンライン
日本の現在を知る1	Evolution of Japanese Diplomacy in Eurasia	2	ダダバエフ	夏学期	集中		／	19180090	E	オンライン
国際社会と地域1	The Exploration of Gender Identity and Gender Expression	2	奥山 ルシнда	夏学期	集中		／	19180013	E	102
日本の言語を知る1	Japanese Language Variation and Change	2	ダニエル ロング	夏学期	集中		／	19180111	E	オンライン
教養としての言語学2	Speech Communication	2	岡田 昭人	秋学期	木曜日	3	／	19180034	E	218
国際社会と地域1	Introduction to Tourism Management	2	メルヴィン	夏学期	集中		／	19180014	E	305
国際社会と地域1	ダイナミック・アジア：多様な観点から平和と紛争を考える	2	福田 彩	夏学期	集中		／	19180011	E	オンライン
日本の文学と文化を知る1	Japanese Youth and Popular Culture	2	堀口 佐知子	春学期	火曜日	4	／	19180124	E	オンライン
歴史の中の日本を知る2	近現代日本史概説	2	木村 正美	秋学期	金曜日	2	／	19180141	E	オンライン
歴史の中の日本を知る2	帝国日本の思想史	2	友常 勉	秋学期	月曜日	4	／	19180143	E	オンライン
環境と科学1	現代農学の最前線：食料・生命・資源・環境の諸問題	2	巽 由樹子	春学期	火曜日	5	／	19180072	J	オンライン

キャリア形成のための科目

■ 公務員採用試験に役立つ授業一覧（再録）

この科目群は、国家公務員総合職採用試験やその他の公務員採用試験にも役立つ授業を再録の上、まとめて一覧にしたものです。

科目名	授業題目名	単位	担当教員名	学期	曜日	時限	科目区分	時間割コード	使用言語	教室
憲法1	憲法1	2	安原 陽平	春学期	金曜日	2	LA	19180045	J	ワンライ
憲法1	実践憲法 1	2	小川 亮	春学期	水曜日	3	LA	19180046	J	ワンライ
憲法2	憲法 2	2	安原 陽平	秋学期	金曜日	2	LA	19180047	J	ワンライ
憲法2	実践憲法 2	2	小川 亮	秋学期	水曜日	3	LA	19180048	O	ワンライ
法学入門1	法学	2	鈴木 美弥子	春学期	金曜日	1	IA	19223001	J	ワンライ
法学入門2	民法総論	2	鈴木 美弥子	秋学期	金曜日	1	IA	19223002	J	ワンライ
法学入門2	Introduction to International Law	2	根岸 陽太	秋学期	月曜日	1	IA	19223003	E	ワンライ
政治学入門1	政治分析入門	2	松永 泰行	春学期	火曜日	1	IA	19223004	J	102
政治学入門2	政治学基礎(政治制度・政治過程)	2	若松 邦弘	秋学期	月曜日	1	IA	19223005	J	ワンライ
政治学入門3	国際政治経済学概論	2	藤田 将史	秋学期	月曜日	1	IA	19223006	J	ワンライ
政治学入門3	国際関係論入門	2	山崎 周	秋学期	木曜日	5	IA	19223007	J	ロイヤル・ホール
経済学入門1	ミクロ経済学入門	2	菊地 和也	春学期	月曜日	1	IA	19223008	J	ワンライ
経済学入門2	マクロ経済学入門	2	入谷 聡子	秋学期	月曜日	4	IA	19223009	O	ワンライ
国際法概論1	国際法総論Ⅰ	2	佐藤 義明	春学期	火曜日	1	IA	19323001	J	ワンライ
国際法概論2	国際法総論Ⅱ	2	佐藤 義明	秋学期	火曜日	1	IA	19323002	J	ワンライ
国際政治論1	国際人口移動と国際協調	2	中山 裕美	春学期	木曜日	3	IA	19423001	J	115
国際政治論2	国際関係の中の地域主義	2	中山 裕美	秋学期	木曜日	3	IA	19423002	J	115
国際政治論3	イギリス政治外交史	2	谷 一巳	春学期	金曜日	3	IA	19423003	J	109
国際政治論4	戦後中国外交と東アジア情勢	2	前田 宏子	春学期	木曜日	1	IA	19423004	J	ワンライ
国際政治論4	日本外交論	2	山口 航	春学期	水曜日	4	IA	19423005	J	ワンライ
政治学1	政治学	2	河本 和子	春学期	水曜日	3	IA	19423009	J	ワンライ
政治学2	行政学	2	河本 和子	秋学期	水曜日	3	IA	19423010	J	ワンライ
公法	行政法総論	2	川合 敏樹	春学期	月曜日	2	IA	19423011	J	ワンライ
公法	憲法演習講義	2	岩元 恵	夏学期	集中		IA	19423012	J	対面
公法	行政救済法	2	川合 敏樹	秋学期	月曜日	2	IA	19423013	J	ワンライ
公法	刑法	2	萩原 由美恵	秋学期	金曜日	2	IA	19423014	J	ワンライ
私法1	ビジネス法	2	廣瀬 崇史	夏学期	集中		IA	19423015	J	ワンライ
私法1	債権法1	2	鈴木 美弥子	春学期	金曜日	3	IA	19423016	J	ワンライ
私法1	会社法	2	上原 拓也	春学期	火曜日	2	IA	19423017	J	ワンライ
私法1	親族・相続法	2	橋本 有生	春学期	水曜日	5	IA	19423018	J	ワンライ
私法2	会社法・商法	2	佐藤 恵二	秋学期	火曜日	2	IA	19423019	J	ワンライ
私法2	債権法2	2	鈴木 美弥子	秋学期	金曜日	3	IA	19423020	J	ワンライ
国際法1	国際経済法	2	小寺 智史	春学期	火曜日	2	IA	19423021	O	ワンライ
国際法1	国際法事例研究Ⅰ	2	佐俣 紀仁	春学期	金曜日	1	IA	19423022	J	ワンライ
国際法2	国際法論述研究	2	沖 祐太郎	秋学期	火曜日	1	IA	19423023	J	ワンライ
国際法2	国際人権法	2	松隈 潤	秋学期	木曜日	3	IA	19423024	J	アコ 53階
国際機構論	Theory and practice of the United Nations	2	富田 麻理	秋学期	金曜日	2	IA	19423025	E	ワンライ
国際機構論	International Protection of Refugees	2	小尾 尚子	秋学期	月曜日	2	IA	19423026	E	113
国際機構論	実務的側面から見た国際機関	2	横井 幸生	夏学期	集中		IA	19423027	E	112
経済学1	ミクロ経済学Ⅰ	2	菊地 和也	春学期	木曜日	2	IA	19423028	J	ワンライ
経済学1	マクロ経済学Ⅰ	2	金原 大植	春学期	水曜日	2	IA	19423029	J	ワンライ
経済学2	ミクロ経済学Ⅱ	2	菊地 和也	秋学期	木曜日	2	IA	19423030	J	ワンライ
経済学2	計量経済学入門	2	竹内 明香	秋学期	金曜日	2	IA	19423031	J	ワンライ
経済学2	マクロ経済学Ⅱ	2	金原 大植	秋学期	水曜日	2	IA	19423032	O	ワンライ

■ ビジネスの世界を学ぶために役立つ授業一覧（再録）

この科目群は、企業経営やビジネスの世界を知るために役立つ専門的な授業を再録のうえ、まとめて一覧にしたものです。

この他に、企業関係者等による授業は、世界教養科目「キャリアデザイン論」で開講されています。

「各機関との連携により開講する授業一覧」等も併せて参照してください。

科目名	授業題目名	単位	担当教員名	学期	曜日	時限	科目区分	時間割コード	使用言語	教室
キャリアのための経営学1	技術と経営	2	工藤 悟志	夏学期	集中		LA	19180031	J	対面
キャリアデザイン論3	日本の国際ビジネスとJETROの役割（日本貿易振興機構（JETRO）連携講座）	1	鈴木 美伸	春学期	水曜日	4	LA	19180234	J	オンライン
就業体験1		2	鈴木 美伸	夏学期	集中		LA	19180235	O	317
経営学1	財務諸表分析	2	金 鐘勲	春学期	水曜日	2	IA	19423039	J	オンライン
経営学2	組織ネットワーク論	2	高橋 宏承	秋学期	水曜日	3	IA	19423040	J	オンライン
経営学2	財務管理論	2	金 鐘勲	秋学期	水曜日	2	IA	19423041	J	オンライン
経営学2	ミクロ金融論	2	浅石 梨沙	秋学期	月曜日	2	IA	19423042	J	オンライン

多文化共生に関する科目

■ 多文化共生に関する授業一覧（再録）

この科目群は、本学が推進する多文化共生教育に関する科目を、まとめて一覧にしたものです。

科目名	授業題目名	単位	担当教員名	学期	曜日	時限	科目区分	時間割コード	使用言語	教室
国際社会と地域1	Intercultural Communication and Miscommunication	2	森田 京子	春学期	金曜日	4	LA	19180007	E	209
国際社会と地域1	ダイナミック・アジア：多様な観点から平和と紛争を考える	2	福田 彩	夏学期	集中		LA	19180011	E	オンライン
国際社会と地域2	Culture, Power, Identities	2	森田 京子	秋学期	金曜日	4	LA	19180018	E	209
多文化社会1	●異文化理解への誘い	2	萩尾 生	春学期	水曜日	4	LA	19180023	J	オンライン
多文化社会1	"Language Revitalization and Community Engagement"	2	中山 俊秀	冬学期	集中		LA	19180024	E	214
多文化社会1	多文化共生と言語	2	嶋原 耕一	春学期	木曜日	1	LA	19180025	J	オンライン
多文化社会1〔異文化理解〕	異文化間教育	2	布川 あゆみ	春学期	水曜日	3	LA	19180026	J	オンライン
多文化社会2	●多言語社会の捉え方	2	萩尾 生	秋学期	水曜日	4	LA	19180027	J	オンライン
多文化社会2	[COIL]インストラクショナルデザインと異文化間能力	2	福田 彩	秋学期	木曜日	5	LA	19180028	E	115
多文化社会2	Culture and Society	2	シャミ	秋学期	水曜日	5	LA	19180029	E	オンライン
多文化社会2	多文化共生社会への誘い	2	小島 祥美	秋学期	水曜日	3	LA	19180030	O	未定
日本の現在を知る1	日本文化概論	2	岡田 昭人	春学期	金曜日	3	LA	19180093	J	115
日本の現在を知る2	Migration Dynamics in Contemporary Japan from an Anthropological Perspective	2	五十嵐 ミュゲ	秋学期	水曜日	4	LA	19180100	E	オンライン
日本の現在を知る2	Intercultural Communication	2	コミサロフ 喜美	秋学期	水曜日	5	LA	19180102	E	オンライン
日本の文学と文化を知る1	Multiculturalism in Japan	2	森田 京子	春学期	金曜日	5	LA	19180128	E	223
日本の文学と文化を知る2	Social Interaction in Culturally Diversifying Japan	2	森田 京子	秋学期	金曜日	5	LA	19180134	E	223
社会協働1	地域活性化のためのスタディツアー	2	吉田 ゆり子	夏学期	集中		LA	19180238	J	対面
社会協働2	インバウンド推進・地域活性化のためのスタディツアー	2	吉田 ゆり子	冬学期	集中		LA	19180240	J	
スタディツアー	国連システムの活動を現役職員から学ぶ	2	高瀬 千賀子	冬学期	集中		LA	19180242	E	
市民社会と協働2	国際ボランティア学入門	2	小島 祥美	秋学期	火曜日	4	LA	19180004	J	プロメテウス・ホール
文化研究入門3	世界における多文化共生 (1)	2	丹羽 京子	春学期	水曜日	4	LC	19211012	J	オンライン
文化研究入門4	世界における多文化共生 (2)	2	真鍋 求	秋学期	水曜日	4	LC	19211013	J	オンライン
世界認識論入門	原初的叛乱者の系譜2021：労働・疫病・身体	2	梁 英聖	春学期	木曜日	2	IA	19222001	J	オンライン
社会関係論入門	ジェンダー論入門	2	金 富子	秋学期	木曜日	5	IA	19222005	J	226
社会関係論入門	ジェンダー	2	五十嵐 ミュゲ	春学期	水曜日	3	IA	19222006	E	オンライン
多言語・多文化社会論概論1	コミュニティ通訳概論	2	内藤 稔	春学期	木曜日	1	IA	19312025	J	オンライン
歴史社会研究概論1	「開港」から考えるグローバル・ヒストリー（グローバル・ヒストリー）	2	伊東 剛史	春学期	月曜日	2	IA	19321004	J	オンライン
世界認識論概論	Survey on Multicultural Japan	2	林 徳仁	冬学期	集中		IA	19322001	E	オンライン
世界認識論概論	現代世界論概論 I A	2	小田 マサノリ	秋学期	金曜日	4	IA	19322002	J	オンライン
社会関係論概論	クィア・スタディーズ	2	藤野 裕子	春学期	金曜日	4	IA	19322006	J	プロメテウス・ホール
人間科学研究3	外国につながる子どもと教育②	2	小島 祥美	秋学期	水曜日	1	LC	19412063	J	オンライン
国際機構論	International Protection of Refugees	2	小尾 尚子	秋学期	月曜日	2	IA	19423026	E	113
多文化コラボレーション1	Conducting a collaborative research project online	2	大津 友美	春学期	木曜日	3	JS	1911001	E	オンライン
多文化コラボレーション2	Presenting and Evaluating Research Project in Groups	2	阿部 新	秋学期	木曜日	3	JS	1911002	J	226
文化理解	Reconsidering "Japanese" through Cultural Aspects	2	萩尾 生	秋学期	木曜日	1	JS	1914003	E	オンライン
多文化社会論1	多文化共生社会における集団記憶：東アジアにおける「歴史問題」	2	シートン	春学期	月曜日	2	JS	1914004	E	115
多文化社会論1	外国につながる子どもと教育①	2	小島 祥美	春学期	火曜日	4	JS	1914005	J	114
多文化社会論2	異文化理解	2	小松 由美	秋学期	金曜日	3	JS	1914006	J	留日407
多文化社会演習1	卒業論文研究（歴史認識・観光学）	2	シートン	春学期	木曜日	4	JS	1914045	E	315
多文化社会演習2	卒業論文研究（歴史認識・観光学）	2	シートン	秋学期	木曜日	4	JS	1914046	E	315

AI・データサイエンスに関する科目

■ AI・データサイエンスの知識獲得のために役立つ授業一覧（再録）

この科目群は、AI・データサイエンスに関する教養及び専門的知識の獲得にも役立つ授業を再録の上、まとめて一覧にしたものです。

科目名	授業題目名	単位	担当教員名	学期	曜日	時限	科目区分	時間割コード	使用言語	教室
AI・データサイエンス1	AIのための基礎数学1	2	薮 隆博	春学期	水曜日	2		19180081	J	オンライン
AI・データサイエンス1	データサイエンス基礎	2	佐野 洋	春学期	水曜日	1		19180082	O	オンライン
AI・データサイエンス1	外大の学びとデータサイエンス	2	出町 一恵	春学期	水曜日	5		19180083	O	オンライン
AI・データサイエンス1	データサイエンスのためのプログラミング入門	2	林 俊成	春学期	木曜日	2		19180084	O	オンライン
AI・データサイエンス1	分析道具としてのデータサイエンス	2	出町 一恵	春学期	月曜日	5		19180085	O	オンライン
AI・データサイエンス2	AIのための基礎数学2	2	薮 隆博	秋学期	水曜日	2		19180086	J	オンライン
AI・データサイエンス2	データサイエンス基礎	2	佐野 洋	秋学期	月曜日	2		19180088	O	オンライン
AI・データサイエンス1	Introduction to Web Development with HTML and CSS	2	春名 展生	夏学期	集中			19180251	E	2 1 7MM室
教養としての統計学1	教養のための統計学1	2	高橋 将宜	夏学期	集中			19180075	J	オンライン
教養としての統計学1	統計学入門1	2	薮 隆博	春学期	木曜日	2		19180076	J	オンライン
教養としての統計学2	教養のための統計学2	2	高橋 将宜	冬学期	集中			19180077	J	103
教養としての統計学2	統計学入門2	2	薮 隆博	秋学期	木曜日	2		19180078	J	オンライン
言語処理概論1	基本webプログラミング	2	望月 源	春学期	火曜日	6		19312001	J	オンライン
言語処理概論2	ことばとコンピュータ入門(1)	2	望月 源	秋学期	火曜日	6		19312002	J	オンライン
言語処理概論3	コーパス言語学入門	2	佐野 洋	春学期	月曜日	2		19312003	J	212
言語処理論1	ことばとコンピュータ (1)	2	望月 源	春学期	木曜日	3		19412009	J	2 1 7MM室
言語処理論2	ことばとコンピュータ (2)	2	望月 源	秋学期	木曜日	3		19412010	J	3 2 3 PC実習室
言語処理論3	計算言語学基礎 I	2	佐野 洋	春学期	火曜日	1		19412011	J	212
言語処理論4	計算言語学基礎 II	2	佐野 洋	秋学期	火曜日	1		19412012	J	212
言語処理論演習1	計算言語学演習	2	望月 源	春学期	木曜日	4		19412079	J	3 2 3 PC実習室
言語処理論演習2	計算言語学演習	2	望月 源	秋学期	木曜日	4		19412080	J	3 2 3 PC実習室
言語処理論演習3	言語情報処理(演習1)	2	佐野 洋	春学期	木曜日	4		19412081	J	509
言語処理論演習4	言語情報処理(演習2)	2	佐野 洋	秋学期	木曜日	4		19412082	J	509
統計科学1	記述統計学の基礎	2	石井 康毅	春学期	金曜日	4		19412013	J	226
統計科学2	統計的検定の基礎	2	石井 康毅	秋学期	金曜日	4		19412014	J	226
経済学2	計量経済学入門	2	竹内 明香	秋学期	金曜日	2		19423031	J	オンライン

<参考 URL>

□ TUFUS データサイエンス教育プログラム (たふ DS)

http://www.tufs.ac.jp/student/lesson_course/program/tufds.html

2018 年度以前入学者向け

For Students who enrolled the University in 2018 or before

第 4 部 言語文化学部・国際社会学部

School of Language and Culture Studies

School of International and Area Studies

本章に掲載されている表の情報（学期・曜日・時限・開講形態・担当教員・教室等）は、今後変更となることがあります。

最新の情報については、必ず Web シラバス検索画面を通じて確認すること。

2018 年度以前入学者向け：

授業時間割の検索方法(言語文化学部・国際社会学部)

1. 科目ナンバリングとは

授業科目について、学修の段階や順序等を示すことにより「教育課程の体系性」を明示するものです。本学における授業科目の分類を表し、以下①～②で構成されています。

① 科目区分

番号 ※	レベル	開講学部 ★	授業科目群	授業科目区分
100000 番台	—	世界教養プログラム	言語科目	地域言語科目 教養外国語科目 GLIP 英語科目
			地域科目	地域基礎科目
			教養科目	基礎リテラシー 基礎演習 スポーツ身体文化科目 世界教養科目
200000 番台	入門	言語文化学部 (専修プログラム)	導入科目	導入科目
300000 番台	中級		概論科目	概論科目
400000 番台	上級	国際社会学部 (専修プログラム)	選択科目	講義
		専門演習		
		卒業論文演習		
		卒業論文		

※ 2018 年度以前に入学した学生は、6 桁の時間割コードを使用し履修登録してください。
(19 から始まる 8 桁のコードは、2019 年度以降入学者向けのコードとなりますので、間違えないよう注意してください)。

② 使用言語

使用言語	記号	備考
日本語	J	左記、科目ナンバリングの記号で記載される言語は原則として使用されるものです。詳細はシラバスに記載されています。
英語	E	
日本語・英語以外の言語	O	

2. 授業時間割の検索方法

【開講科目検索画面】

開講科目検索

入学年度	2018年度
開講期	
開講年度	2022年度
開講学期	-----
開講学部	世界教養プログラム
時間割	
授業科目区分	階層1 教養科目 階層2 世界教養科目 階層3 -----
曜日	<input type="checkbox"/> 月曜日 <input type="checkbox"/> 火曜日 <input type="checkbox"/> 水曜日 <input type="checkbox"/> 木曜日 <input type="checkbox"/> 金曜日 <input type="checkbox"/> 土曜日 <input type="checkbox"/> 日曜日 <input type="checkbox"/> 時間外 <input type="checkbox"/> 集中
時限	<input type="checkbox"/> 1時限 <input type="checkbox"/> 2時限 <input type="checkbox"/> 3時限 <input type="checkbox"/> 4時限 <input type="checkbox"/> 5時限
時間割コード	-----
講義棟名	-----
教室名	-----
対象年次	-
授業開講形態	-----
授業形態	-----
使用言語	-----
授業題目の表示	<input checked="" type="checkbox"/> 授業題目を表示する

① ご自身が入学した年度を選択します。

② 前頁「★」から開講学部を選択します。

※ 2022年度に開講されている授業を調べる場合は、「開講年度」欄は「2022年度」のまま変更しなくて大丈夫です。

③ 次ページ以降に記載されている授業科目群・授業科目区分ごとの入力方法をよく読んだ上で、階層の選択肢を絞り込み、検索してください。

【検索結果画面】

PDF出力 (印刷) 表示件数 30件毎

履修コード	科目名	担当教員名 授業題目	クラス 使用言語	開講期	曜日時限 教室割
1 180001	くらしと社会制度A	倉方 慶明 [KURAKATA Yoshiaki] 市民社会と文書管理	日本語	春学期	水5 ワライ
2 180002	くらしと社会制度B	砂川 秀樹 [SUNAGAWA Hideki] ボランティア・市民活動はどのように社会を変えるか	日本語	秋学期	火4 アトラ・グロー ル・3階ア ジェクス ス
3 180003	くらしと社会制度B	壽賀 一仁 [SUGA Kazuhito] 市民社会組織の視座	日本語	秋学期	木5 225
4 180004	くらしと健康A	春木 宏介 [HARUKI Kosuke] 感染症・熱帯医学	日本語	春学期	未定 ワテマド

次ページ以降、授業科目区分ごとに開講授業の一覧を表示させるための選択項目の組み合わせを表にまとめています。科目検索の際、ご活用ください。なお、科目検索に際しては、入学時に配付された履修案内と照らし合わせながら行なってください。

◆ 2022年度 専攻言語代表（等）教員 一覧

区 分	専攻言語代表教員	カリキュラム代表	教養外国語・副専攻語代表	
英語	伊東 剛史	大鳥 由香子	川本 渚凡	
ドイツ語	西岡 あかね	藤縄 康弘	西岡 あかね	
フランス語	芹生 尚子	芹生 尚子	田邊 佳美（秋廣 尚恵）	
イタリア語	小久保 真理江	小田原 琳	小田原 琳	
スペイン語	久野 量一	川上 茂信	久米 順子	
ポルトガル語	武田 千香	武田 千香	武田 千香	
ロシア語	匹田 剛	前田 和泉	匹田 剛	
ポーランド語	森田 耕司	森田 耕司		
チェコ語	金指 久美子	金指 久美子		
中国語	三宅 登之	橋本 雄一	倉田 明子	
朝鮮語	五十嵐 孔一	趙 義成	五十嵐 孔一	
モンゴル語	青木 雅浩	青木 雅浩		
インドネシア語	降幡 正志	降幡 正志		
マレーシア語	左右田 直規	野元 裕樹		
フィリピン語	山本 恭裕	山本 恭裕		
タイ語	宮田 敏之	宮田 敏之		
ラオス語	鈴木 玲子	鈴木 玲子		
ベトナム語	野平 宗弘	野平 宗弘		
カンボジア語	上田 広美	上田 広美		
ビルマ語	岡野 賢二	岡野 賢二		
ウルドゥー語	萬宮 健策	萬宮 健策		
ヒンディー語	水野 善文	水野 善文		
アラビア語	青山 弘之	青山 弘之		三代川 寛子
ペルシア語	佐々木 あや乃	吉枝 聡子		
トルコ語	菅原 睦	菅原 睦		
ベンガル語	丹羽 京子	丹羽 京子		
日本語	阿部 新	阿部 新		
ウズベク語	島田 志津夫	島田 志津夫		

◆ 2022年度 地域代表教員 一覧

地域名	地域代表教員
北西ヨーロッパ	伊東 剛史
北アメリカ	大鳥 由香子
オセアニア	山内 由理子
アフリカ	大石 高典
中央ヨーロッパ	篠原 琢
西南ヨーロッパ	小田原 琳
イベリア	久米 順子
ラテンアメリカ	内山 直子
ロシア	巽 由樹子
中央アジア	木村 暁
日本	
東アジア	藤井 豪
東南アジア	宮田 敏之
南アジア	東城 文柄
中東	青山 弘之

言語科目

■ 地域言語 A

地域言語 A を履修登録する前に、以下の用語の定義について、理解してください。そのうえで、各学生は自分が専攻する言語（地域言語 A）を「非モジュール」「モジュール」どちらの方法により単位修得する必要があるのか、履修案内で必ず確認してください。

<用語の定義>

用語	定義
非モジュール	第1年次において1年通して文法・会話・作文・講読等の授業科目を開講し、一括して10単位を修得することが必要な地域言語科目の履修方法。地域言語 AⅡ～地域言語 AⅢは1単位ずつの認定となる。
モジュール	Semester単位で文法・会話・作文・講読等のジャンルと難易度により授業を編成し、地域言語 AⅠ～地域言語 AⅢを通じて、各授業ごとに1単位ずつ単位を修得する地域言語科目の履修方法。

□ 地域言語 A (非モジュール言語科目)

[時間割検索時入力項目]

入学年度	開講学部	授業科目群 (階層1)	授業科目区分 (階層2)	詳細区分 (階層3)
～ 2018	世界教養 プログラム	言語科目	非モジュール 言語科目	地域言語 AⅠ～AⅢ (英語)
				地域言語 AⅠ～AⅢ (ドイツ語)
				地域言語 AⅠ～AⅢ (フランス語)
				地域言語 AⅠ～AⅢ (イタリア語)
				地域言語 AⅠ～AⅢ (スペイン語)
				地域言語 AⅠ～AⅢ (ポルトガル語)
				地域言語 AⅠ～AⅢ (ロシア語)
				地域言語 AⅠ～AⅢ (中国語)
				地域言語 AⅠ～AⅢ (朝鮮語)
				地域言語 AⅠ～AⅢ (アラビア語)
				地域言語 AⅡ (日本語/J1)
				地域言語 AⅡ (日本語/J2)
地域言語 A (日本語/J3)				

<非モジュール言語科目の「地域言語 A」について>

・ 非モジュール言語科目を地域言語とする学生は、「地域言語 AⅠ」は一括認定となり、年度末にまとめて成績が表示されますが、個別の科目については学生自身が登録する必要がありますので、注意してください。

<オセアニア地域・オセアニア地域専攻の学生向け「言語科目」の履修方法>

アフリカ・オセアニア地域専攻の学生は、地域言語 A の履修方法が「モジュール」となりますので、注意してください。詳細は、次項の「地域言語 A (モジュール言語科目)」の時間割検索時入力項目に掲載している「地域言語 A I ~ A II (英語／アフリカ・オセアニア地域)」を検索の上、各自履修してください。

<地域言語 A III (英語 III) の履修について>

次ページに履修上の注意が記載されていますので、これらの科目を履修する学生は必ず確認してください。

英語Ⅲの履修について

言語文化学部 北西ヨーロッパ地域、北アメリカ地域、オセアニア地域
国際社会学部 北西ヨーロッパ地域、北アメリカ地域、
オセアニア地域(2015年(平成27年)度以前入学者)

英語Ⅲの授業は、その授業の内容によって以下の4つのグループに分けて開講されています。

(グループ1)

主として Speaking や Writing のスキルを訓練することに重点を置いた内容の授業。
英語Ⅲ-1 および英語Ⅲ-2。

(グループ2)

主として英語学および英語教育学の内容に重点を置いた授業。
英語Ⅲ-3 および英語Ⅲ-4。

(グループ3)

主として英米文学および文化に重点を置いた授業。
英語Ⅲ-5 および英語Ⅲ-6。

(グループ4)

主として地域や国際関係または社会科学系の内容を扱う授業。
英語Ⅲ-7 および英語Ⅲ-8。

(一部の授業はこの原則に従っていないものも含まれています。)

学生の皆さんは自分の関心に応じて、3～4年次に開講されている授業の中から以下の基準に従って履修計画を立ててください。

(1) 言語文化学部の学生は、
(グループ1)の授業から2単位を、(グループ2)(グループ3)(グループ4)の授業から6単位を履修して、それぞれの卒業所要単位を充足することが望ましい。

国際社会学部の学生は、
(グループ1)の授業から2単位を、(グループ2)(グループ3)(グループ4)の授業から8単位を履修して、それぞれの卒業所要単位を充足することが望ましい。

(2) 履修年次について3年次または4年次のどちらかに偏った履修をするのではなく、分散して履修することを強く推奨します。標準的な履修単位は、

言語文化学部の学生 3年次に4単位、4年次に4単位
国際社会学部の学生 3年次に6単位、4年次に4単位

となっています。

(3) 授業の効果を保証するために受講希望者の多い授業は初回の授業で選抜を行ない受講人数を制限しますので、自分の受講したい授業は初講日に必ず出席してください。

□ 地域言語 A (モジュール言語科目)

〔時間割検索時入力項目〕

入学年度	開講学部	授業科目群 (階層 1)	授業科目区分 (階層 2)	詳細区分 (階層 3)
～ 2018	世界教養 プログラム	言語科目	モジュール 言語科目	地域言語 A I～AIII (ポーランド語)
				地域言語 A I～AIII (チェコ語)
				地域言語 A I～AIII (モンゴル語)
				地域言語 A I～AIII (インドネシア語)
				地域言語 A I～AIII (マレーシア語)
				地域言語 A I～AIII (フィリピン語)
				地域言語 A I～AIII (タイ語)
				地域言語 A I～AIII (ラオス語)
				地域言語 A I～AIII (ベトナム語)
				地域言語 A I～AIII (カンボジア語)
				地域言語 A I～AIII (ビルマ語)
				地域言語 A I～AIII (ウルドゥー語)
				地域言語 A I～AIII (ヒンディー語)
				地域言語 A I～AIII (ベンガル語)
				地域言語 A I～AIII (ペルシア語)
地域言語 A I～AIII (トルコ語)				
地域言語 A (ウズベク語)				
地域言語 A I～AII (英語／オセア ニア・アフリカ地域)				

<モジュール制地域言語科目の履修方法について>

・ モジュール制地域言語科目の履修にあたっては、担当教員の指示に従って履修してください。詳細は、本学ホームページの下記 URL を参照してください。

■ 東京外国語大学 HP → 「在学生の方へ」 → 「授業・履修」 → 「学部開講科目一覧」
「地域言語 A & C : モジュール制言語科目の履修上の注意 (2018 年度以前入学者)」
http://www.tufs.ac.jp/student/lesson_course/kaikokamoku/attention/index.html

<地域言語 AI～AII (英語／オセアニア・アフリカ地域) について>

□ 2016 年 (平成 28 年) 度以降入学者向け

・ オセアニア (国際社会学部)・アフリカ地域の地域言語 A I は、1 単位ずつ認定します。詳細は、次ページに記載する履修方法を確認してください。

※ オセアニア地域専用クラスは、アフリカ地域の学生は履修できません。

※ アフリカ地域専用クラスは、オセアニア地域の学生は履修できません。

オセアニア地域 言語科目の履修について

2016年度以降入学者

基本的に以下の要領で地域言語および必修地域言語または教養外国語を履修すること。

(1) 地域言語 A (英語)

1) 1年生

英語 8単位 アフリカ地域コースと共通

GLIP 英語 2単位 Interactive English (この Interactive English については、入学後の TOEIC-IP の試験の結果によりクラス分けがあるので、そのクラスを履修すること。)

2) 2年生

英語 4単位

GLIP 英語 2単位 Academic English (Theme Based)の指定された授業

※GLIP 英語科目については、英語学習支援センター (ELC) から配付される『GLIP 履修ガイド』

を参照してください。

(2) 地域言語 C および必修教養外国語

第1年次から4年次までの間に下記の言語のうち一つを選び、その言語を最低8単位履修すること(同一言語の最低8単位履修が必須となる)。

地域言語 C (マレーシア、インドネシア、フィリピン)
教養外国語 (フランス、中国)

教養外国語の履修方法は、教養外国語の履修指導に従うこと。地域言語 C の履修方法は、各語専攻の指定するコマを履修すること。

8単位を超えてこれらの言語を履修したい場合は、各言語教育の担当者に相談すること。

■ 地域言語 B

[時間割検索時入力項目]

入学年度	開講学部	授業科目群 (階層 1)	授業科目区分 (階層 2)	詳細区分 (階層 3)
～ 2018	世界教養プログラム	言語科目	モジュール言語 科目	地域言語 B

※ システムの仕様の都合上、階層 2 は「モジュール言語科目」を選択してください。

<受講に際しての注意事項>

「地域言語 B」の履修対象学生は次の通りです。

授業科目	履修対象学生
地域言語 B (中央アジア諸語)	ロシア語／中央アジア地域 (2015 年 (平成 27 年) 度以前入学者) 受講科目
地域言語 B (アフリカ関連語)	アフリカ地域 (2015 年 (平成 27 年) 度以前入学者) 受講科目

■ 地域言語 C

[時間割検索時入力項目]

入学年度	開講学部	授業科目群 (階層 1)	授業科目区分 (階層 2)	詳細区分 (階層 3)
～ 2018	世界教養プログラム	言語科目	モジュール言語 科目	—

※ システムの仕様の都合上、階層 2 は「モジュール言語科目」を選択してください。

<受講に際しての注意事項>

・ アフリカ地域 (2015 年 (平成 27 年) 以前入学者) は、地域言語 C (アフリカ諸語) が 2 単位必修です。アフリカ地域 (2015 年 (平成 27 年) 以前入学者) がアフリカ諸語を履修する場合は、指定された時間割コードで履修登録する必要があります。

・ 地域言語 C の履修にあたっては、担当教員の指示に従って履修してください。詳細は、本学ホームページの下記 URL を参照してください。

■ 東京外国語大学 HP → 「在学生の方へ」 → 「授業・履修」 → 「学部開講科目一覧」
 「地域言語 A & C : モジュール制言語科目の履修上の注意 (2018 年度以前入学者)」
http://www.tufs.ac.jp/student/lesson_course/kaikokamoku/attention/index.html

■ GLIP 英語科目

〔時間割検索時入力項目〕

入学年度	開講学部	授業科目群 (階層 1)	授業科目区分 (階層 2)	詳細区分 (階層 3)
～ 2018	世界教養プログラム	言語科目	GLIP 英語科目	—

<受講に際しての注意事項>

- ・ GLIP デスク作成の「GLIP 履修ガイド」を併せてご参照ください。

■ 教養外国語科目

〔時間割検索時入力項目〕

入学年度	開講学部	授業科目群 (階層 1)	授業科目区分 (階層 2)	詳細区分 (階層 3)
～ 2018	世界教養プログラム	言語科目	教養外国語科目	ドイツ語
				フランス語
				イタリア語
				スペイン語
				ロシア語
				中国語
				朝鮮語
				アラビア語
ポルトガル語				

<受講に際しての注意事項>

- ・ 履修に際しては、次ページの「教養外国語の履修について」を確認してください。

教養外国語の履修について

- 1年に1言語で4単位まで登録できます。
- AとBの組み合わせは自由ですが、学習したことがない言語の場合、A・Bの同時履修は薦められません。

★「ドイツ語」 責任者：西岡 あかね

ドイツ語Aは「文法」と「総合」の組み合わせ、または「文法」と「会話」の組み合わせで履修してください。

★「フランス語」 責任者：田邊 佳美

フランス語A（初級）の履修者は必ず「文法」の授業を1つ以上履修してください。

フランス語B（上級）の履修はフランス語A（初級）修了者の水準を前提とします。

★「イタリア語」 責任者：小田原 琳

「イタリア語A」は、春学期・秋学期とも、同一曜日の授業はそれぞれ同一の内容であり、そして火曜日と金曜日は連動しているため、火曜日4・5限と金曜日4・5限のいずれかを組み合わせで履修してください（火曜4限と金曜4限、火曜4限と金曜5限など）。また、秋学期の内容は春学期を引き継ぐので、初学者は春学期と秋学期を連続して履修してください。なお、その際、春学期と同一時限である必要はありません。

「イタリア語B」は、「イタリア語A（春・秋）」を終えた学習者向けのレベルです。「イタリア語B」は水曜日（会話中心）と金曜日（文法中心）の授業は連動していないので、どちらかだけを履修して構いません。

★「スペイン語」 責任者：久米 順子

Aレベルの中でA1～A4と四種類の授業があるように見えますが、この数字は便宜上のもので、レベルの差はありません。組み合わせ方は自由です。担当の先生によって授業の力点や方向性が異なるため、シラバスをよく読み、授業内容をよく理解した上で履修してください。ただし担当教員の判断で履修人数を制限することがあります。履修を希望する場合、必ず初回の授業に参加するようにしてください。また、原則として春学期・秋学期ともに同じ先生の授業を続けて履修してください。

★「ロシア語」 責任者：匹田 剛

(1) ロシア語A1・A2（火曜5限）とA3・A4（金曜4限）は、共通の教科書を使うリレー形式での授業です。履修希望者は、必ずその両方を同時並行で受講してください。

(2) ロシア語B1～B4は、A1～A4を終えた学習者向けのレベルです。

まずはA1とA3から始めて、次にA2とA4、さらにB1とB3、B2とB4、というように、段階を踏んで履修すると、最大の学習効果が得られるようにカリキュラムが組まれています。

★「中国語」 責任者：倉田 明子

(1) 各授業のカテゴリは、「中国語A1・A2」が文法（初級）、「中国語A3・A4」が初級会話、「中国語B1・B2」が上級会話、「中国語B3・B4」は読解とスーパーB（さらなる上位の会話クラス）です。同一の科目名の授業は、たとえ開講曜日時限と講師が異なっても、同一のテキストで同一内容の授業が行われます（ただし読解とスーパーBについてはテキストは別）ので、同一の科目名の授業を重複して履修せず、必ず異なるカテゴリの授業を組み合わせで履修してください。

(2) 中国語を初めて学ぶ場合には、A1とA3から始めて、次にA2とA4、さらにB1とB3、B2とB4、というように、段階を踏んで履修すると、最大の学習効果が得られるようにカリキュラムが組まれています。なお、テキストは、A1・A2で1冊、A3・A4で1冊、B1・B2で1冊、B3・B4で1冊をそれぞれ使用します。

★「朝鮮語」 責任者：五十嵐 孔一

	月		火		水		木		金	
	初級	中級	初級	中級	初級	中級	初級	中級	初級	上級
3					阪堂					
4	五十嵐	呉	金	韓	阪堂・高橋	富所	朴		柳川・宋	韓
5	呉		金・韓		富所		朴		宋	

(1) 同一教員の授業が同じ曜日に連続して開講されている場合は同時履修せず、どちらか1つを履修して下さい。

(2) 初級では韓国語母語話者教員（月曜日：呉、火曜日：金・韓、木曜日：朴、金曜日：宋）と日本語母語話者教員（月曜日：五十嵐、水曜日：阪堂・高橋・富所、金曜日：柳川）の授業をそれぞれ1つ以上履修して下さい。

(3) Aの初級は初めて学ぶ人、Bの中級は初級を終了した人、上級は中級以上の能力を有し、さらに上級を目指す人を対象にします。

★「アラビア語」 責任者：三代川 寛子

(1) アラビア語Aは「文法」各学期1コマと「読解・会話・作文」各学期1コマの合わせて各学期2コマを履修してください。なお、アラビア語Aについては「文法」および「読解・会話・作文」が各学期に2コマずつ開講されています。各クラスの人数が偏った場合、受講者数の調整を行う可能性がありますので、第1回の授業には必ず出席してください。

(2) アラビア語Bは「読解・会話・作文」各学期2コマを合わせて履修してください。

★「ポルトガル語」 責任者：武田 千香

ポルトガル語Aは月曜5限と木曜5限が初級レベルの授業です。「初級文法」に関しては、春学期月曜5限A1と春学期木曜5限A3、さらに秋学期月曜5限A2と木曜5限のA4は連続した内容になるので、A1-A3-A2-A4の順に必ず履修してください。またA1とA3は連動しますので、必ず両方を同時に履修してください。なお、ポルトガル語Bには履修制限や学期による継続性はありません。

地域科目

〔時間割検索時入力項目〕

入学年度	開講学部	授業科目群 (階層1)	授業科目区分 (階層2)	詳細区分 (階層3)
～2018	世界教養 プログラム	地域科目	地域基礎科目	北西ヨーロッパ
				北アメリカ
				オセアニア
				中央ヨーロッパ
				西南ヨーロッパ
				ラテンアメリカ
				ロシア
				中央アジア
				東アジア
				東南アジア
				南アジア
				西アジア・北アフリカ
				アフリカ

<地域科目の履修に際しての注意>

- ・ 地域科目の履修にあたっては、担当教員の指示に従って履修してください。
- ・ 履修方法の詳細は、本学ホームページにおける下記 URL を参照してください。

■ 東京外国語大学 HP → 「在学生の方へ」 → 「授業・履修」 → 「学部開講科目」
→ 「地域基礎科目の履修上の注意 (2018 年度以前入学者)」
http://www.tufs.ac.jp/student/lesson_course/kaikokamoku/attention/index.html

- ・ Web シラバス検索画面で地域科目を指定して検索すると、各授業におけるクラス欄に次ページ記載の地域言語の略記号が表示されます。各自、履修すべき科目をよく確認してください。

<地域言語による受講指定の略記号>

地域言語記号	地域言語	地域	
E (NW, NA, OC)	英語	北西ヨーロッパ	
		北アメリカ	
		オセアニア	
D	ドイツ語	中央ヨーロッパ	
PL	ポーランド語		
Cz	チェコ語		
F	フランス語	西南ヨーロッパ	
I	イタリア語		
S	スペイン語	西南ヨーロッパ	
		ラテンアメリカ	
Po	ポルトガル語	西南ヨーロッパ	
		ラテンアメリカ	
R (ロシア)	ロシア語	ロシア	
R (中央アジア)	ロシア語	中央アジア	
M	モンゴル語	中央アジア	
J1	日本語 (日本人学生)	日本	
J2	日本語 (外国人留学生)		
J3	日本語 (J3) : 渡日前選抜により入学した 日本語日本地域留学生プログラムの学生		
C	中国語	東アジア	
K	朝鮮語		
B	ビルマ語	東南アジア	
Ca	カンボジア語		
In	インドネシア語		
L	ラオス語		
Ma	マレーシア語		
Ph	フィリピン語		
T	タイ語		
V	ベトナム語		
U	ウルドゥー語		南アジア
H	ヒンディー語		
Bn	ベンガル語		
A	アラビア語	西アジア・北アフリカ	
Pr	ペルシア語		
Tr	トルコ語		
AF	英語	アフリカ	

教養科目

■ 基礎リテラシー

〔時間割検索時入力項目〕

入学年度	開講学部	授業科目群 (階層1)	授業科目区分 (階層2)	詳細区分 (階層3)
～ 2018	世界教養プログラム	教養科目	基礎リテラシー	—

<受講にあたっての注意事項>

- ・ 基礎リテラシーは、2016年（平成28年）度以降入学者の必修科目です。
- ・ 基礎リテラシーは1年次の学生を対象とした必修科目であり、修得していなければ3年次に進級できません（1年次で修得できなかった場合は、2年次で修得してください）。
- ・ 既修得単位認定により単位が認定された場合は、受講の必要はありません。受講しない場合は、総合情報コラボレーションセンターのアカウント講習会に参加し、パソコンアカウントを取得してください（2022年度はオンラインのアカウント講習会を実施予定です。詳細は大学ウェブサイトでご確認ください。）。
- ・ 所属学部によりクラス分けをしているので、必ず指定されたクラスを受講してください。
- ・ J3のクラスは、渡日前選抜により入学した日本語日本地域留学プログラムの学生用です。

■ 基礎演習

〔時間割検索時入力項目〕

入学年度	開講学部	授業科目群 (階層1)	授業科目区分 (階層2)	詳細区分 (階層3)
～ 2018	世界教養プログラム	教養科目	基礎演習	—

<受講にあたっての注意事項>

- ・ 基礎演習は1年次の学生を対象とした必修科目であり、修得していなければ3年次に進級できません（1年次で修得できなかった場合は、2年次で修得してください）。
- ・ 既修得単位認定により単位が認定された場合は、受講の必要はありません。
- ・ 基礎演習は、春学期中に履修方法について案内が出るので掲示に注意してください。
- ・ 開講曜日・時限が今後変更される場合を含め、春学期中に告知されます。

■ 世界教養科目

[時間割検索時入力項目]

入学年度	開講学部	授業科目群 (階層 1)	授業科目区分 (階層 2)	詳細区分 (階層 3)
～2018	世界教養 プログラム	教養科目	世界教養科目	現代を生きる (区分ア)
				地球社会と生きる (区分ア)
				人生を拓く (区分ア)
				知と文化に挑む (区分イ)
				世界から日本を見る (区分ウ)
				現地で学ぶ (区分エ)

<受講にあたっての注意事項>

人生を拓く (区分ア) / 現地で学ぶ (区分エ)

区分アや区分エを中心に、一部の科目においては学務情報システム上での履修登録に加え、担当教員の指示等により別途独自のフォームに登録が必要なものや、ガイダンスが開催される科目があります。シラバスや大学ホームページでの案内、担当教員からの連絡をこまめに確認するようにしましょう。

知と文化に挑む (区分イ)

- ・ 区分イのうち、「世界のことば A」「世界のことば B」は 2 年次以上の学生のみ履修可能です。
- ・ 「世界のことば A」(授業題目名：アゼルバイジャン語)を履修する場合は、必ず時間割コード「180115」及び「180130」を両方履修登録してください。
- ・ 「世界のことば A」(授業題目名：ブリヤート語)を履修する場合は、必ず時間割コード「180116」及び「180131」を両方履修登録してください。

世界から日本を見る (区分ウ)

「国際共修」は、文部科学省の国際化促進フォーラムにおけるプロジェクト「国際共修ネットワークによる大学教育の内なる国際化の加速と世界展開 (ICL プロジェクト)」において、ICL コンソーシアムに加盟する他大学 (東北大学・福島大学・信州大学・大阪大学・神戸大学) で該当授業を履修し単位を取得した際に、本学 (東京外国語大学) において修得した世界教養科目「国際共修」(2 単位) として認定するための科目です (1 単位の科目を修得した場合は、関連科目として認定します)。この科目の履修にあたっては、当該授業のシラバスと併せ、本学ホームページや学務情報システム掲載の資料を別途ご確認ください。

□ 教養科目全般 (Simple English について)

以下の授業は、英語のみによる講義に慣れていない学生向けに、より平易な英語で開講されます。成績は原則英語力ではなく、授業への取り組みによって評価されます。

時間割コード	科目名	担当教員	開講時期
180013	地球社会と共生 1A	森田 京子	春学期・金曜 4 限
180014	地球社会と共生 1B	森田 京子	秋学期・金曜 4 限
180071	人間と環境 A	奥山 ルシンダ	夏学期・集中
180191	世界の中の日本 B	陳 礼美	秋学期・水曜 3 限

■ スポーツ・身体文化科目

[時間割検索時入力項目]

入学年度	開講学部	授業科目群 (階層 1)	授業科目区分 (階層 2)	詳細区分 (階層 3)
～2018	世界教養プログラム	教養科目	スポーツ・身体文化科目	—

<受講に当たっての注意事項>

- ・ 新年度開講時、スポーツ身体科目を履修希望する学生向けにガイダンスが開催されます。受講に際し参加が必須となる場合がございますので、大学ホームページや掲示を必ず確認してください。

導入科目

■ 導入科目（言語文化学部）

〔時間割検索時入力項目〕

入学年度	開講学部	授業科目群・授業科目区分 (階層1)	詳細区分 (階層2)
～2018	言語文化学部	導入科目（言語文化学部）	言語・情報コース
			グローバル コミュニケーション コース
			総合文化コース

■ 導入科目（国際社会学部）

〔時間割検索時入力項目〕

入学年度	開講学部	授業科目群・授業科目区分 (階層1)	詳細区分 (階層2)
～2018	国際社会学部	導入科目（国際社会学部）	地域社会コース
			現代世界論コース
			国際関係コース

概論科目

■ 概論科目（言語文化学部）

〔時間割検索時入力項目〕

入学年度	開講学部	授業科目群・授業科目区分 (階層1)	詳細区分 (階層2)
～2018	言語文化学部	概論科目（言語文化学部）	言語・情報コース
			グローバル コミュニケーション コース
			総合文化コース

■ 概論科目（国際社会学部）

〔時間割検索時入力項目〕

入学年度	開講学部	授業科目群・授業科目区分 (階層1)	詳細区分 (階層2)
～2018	国際社会学部	概論科目（国際社会学部）	地域社会コース
			現代世界論コース
			国際関係コース

以下の表は、2012年度～2015年度入学者のみに適用する表となる。

入学年度	開講学部	授業科目群・授業科目区分 (階層1)	詳細区分 (階層2)
2012 ～2015	国際社会学部	概論科目（国際社会学部）	コース共通

選択科目

■ 選択科目（言語文化学部）

〔時間割検索時入力項目〕

入学年度	開講学部	授業科目群 (階層1)	授業科目区分 (階層2)
～2018	言語文化学部	選択科目（言語文化学部）	言語・情報コース
			グローバル コミュニケーションコース
			総合文化コース

※ 言語文化学部の選択科目は「講義」「専門演習」「卒業論文演習」「卒業論文」の4つで構成されていますが、時間割検索画面は選択科目をコース別に表示するのみの仕様としています。履修案内（巻末に掲載されている規程）を参照の上、授業科目名から授業科目区分を確認するようにしてください。

■ 選択科目（国際社会学部）

〔時間割検索時入力項目〕

入学年度	開講学部	授業科目群 (階層1)	授業科目区分 (階層2)
～2018	国際社会学部	選択科目（国際社会学部）	地域社会研究コース
			現代世界論コース
			国際関係コース

※ 国際社会学部の選択科目は「講義」「専門演習」「卒業論文演習」「卒業論文」の4つで構成されていますが、時間割検索画面は選択科目をコース別に表示するのみの仕様としています。履修案内（巻末に掲載されている規程）を参照の上、授業科目名から授業科目区分を確認するようにしてください。

2018 年度以前入学者向け

For Students who enrolled the University in AY2018 or before

第 5 部

教職科目／連携授業／ キャリア形成のための科目等

Teacher Training Courses / Collaborated Courses /
Courses for Career Development etc.

本章に掲載されている表の情報（学期・曜日・時限・開講形態・担当教員・教室等）は、今後変更となることがあります。

最新の情報については、必ず Web シラバス検索画面を通じて確認すること。

教職科目

■ 教職英語（教科に関する科目）

- ・ 地域言語が「英語以外」の学生が「英語」の免許状を取得する場合に履修する科目を掲載します。
- ・ 履修開始年次は科目によって異なるため、充分留意してください。

<2016年（平成28年）度以降入学者>

- ・ 概論科目／地域基礎の単位にはなりません。関連科目として、卒業所要単位に含めることはできません。
- ・ 履修登録の50単位上限ルールの対象科目です。
- ・ GPA対象科目です。

○ 英語学

科目名	授業題目名	単位	担当教員名	学期	曜日	時間	科目区分	時間割コード	使用言語	教室
英語教育学概論A(英語学1)	教職音声学 1	2	吉富 朝子	春学期	木曜日	3	LC	314001	J	332
英語教育学概論A(英語学1)	教職音声学 1 (J)	2	内田 洋子	春学期	水曜日	3	LC	314002	J	ワライ
英語教育学概論A(英語学2)	英語学概論	2	浦田 和幸	春学期	木曜日	4	LC	314003	J	114
英語教育学概論B(英語学1)	教職音声学 2	2	吉富 朝子	秋学期	木曜日	3	LC	314004	J	332
英語教育学概論B(英語学1)	教職音声学 2 (J)	2	内田 洋子	秋学期	水曜日	3	LC	314005	J	ワライ
英語教育学概論B(英語学2)	英文法	2	浦田 和幸	秋学期	木曜日	4	LC	314006	J	114

○ 英米文学

科目名	授業題目名	単位	担当教員名	学期	曜日	時間	科目区分	時間割コード	使用言語	教室
英語教育学概論A(英米文学1)	米文学史概説(1)	2	岩政 伸治	春学期	火曜日	5	LC	314007	J	115
英語教育学概論A(英米文学2)	英文学史	2	南條 竹則	春学期	水曜日	3	LC	314008	J	ワライ
英語教育学概論B(英米文学1)	米文学史概説(2)	2	岩政 伸治	秋学期	火曜日	5	LC	314009	J	115
英語教育学概論B(英米文学2)	英文学史	2	南條 竹則	秋学期	水曜日	3	LC	314010	J	ワライ

○ 英語コミュニケーション

科目名	授業題目名	単位	担当教員名	学期	曜日	時間	科目区分	時間割コード	使用言語	教室
英語教育学概論A(英語コミュニケーション)	English Oral Communication for Prospective Teachers	2	スキッターグッド	春学期	金曜日	3	LC	314011	E	313
英語教育学概論B(英語コミュニケーション)	English Oral Communication for Prospective Teachers	2	スキッターグッド	秋学期	金曜日	3	LC	314012	E	313

○ 異文化理解

科目名	授業題目名	単位	担当教員名	学期	曜日	時間	科目区分	時間割コード	使用言語	教室
地域基礎1A(北西ヨーロッパ1)	ジェンダーから読み直すアメリカ史：植民地期から20世紀初頭まで	2	兼子 歩	春学期	水曜日	5	AF	160001	J	ワライ
地域基礎1A(北西ヨーロッパ1)	ブリテン諸島の長い18世紀	2	後藤 はる美	春学期	木曜日	6	AF	160002	J	ワライ
地域基礎2A(北西ヨーロッパ2)	連合王国の近現代史	2	後藤 はる美	秋学期	木曜日	6	AF	160003	J	ワライ
地域基礎2A(北アメリカ1)	ジェンダーから読み直すアメリカ史：20世紀前半から現代まで	2	兼子 歩	秋学期	水曜日	5	AF	160004	J	ワライ
地域基礎2A(北アメリカ2)	アメリカ研究入門・アメリカ現代史	2	大鳥 由香子	春学期	木曜日	3	AF	160005	J	326
地域基礎2A(北アメリカ3)	アメリカ史における奴隷制	2	大鳥 由香子	秋学期	木曜日	3	AF	160006	J	326

<2012年（平成24年）度～2015年（平成27年）度入学者>

- ・導入科目／概論科目／地域基礎の単位にはなりません。「異文化理解」区分の科目を除き、関連科目として、卒業所要単位に含めることはできません。
- ・履修登録の50単位上限ルールの対象科目です。
- ・GPA対象科目です。

○ 英語学

科目名	授業題目名	単位	担当教員名	学期	曜日	時限	科目区分	時間割コード	使用言語	教室
英語学概論A(英語学1)	教職音声学1	2	吉富 朝子	春学期	木曜日	3	AF	214301G	J	332
英語学概論A(英語学1)	教職音声学1(1)	2	内田 洋子	春学期	水曜日	3	AF	214302G	J	オンライン
英語学概論A(英語学2)	英語学概論	2	浦田 和幸	春学期	木曜日	4	AF	214303G	J	114
英語教育学概論A(英語学1)	教職音声学2	2	吉富 朝子	秋学期	木曜日	3	AF	314301G	J	332
英語教育学概論A(英語学1)	教職音声学2(1)	2	内田 洋子	秋学期	水曜日	3	AF	314302G	J	オンライン
英語教育学概論A(英語学2)	英文法	2	浦田 和幸	秋学期	木曜日	4	AF	314303G	J	114

○ 英米文学

科目名	授業題目名	単位	担当教員名	学期	曜日	時限	科目区分	時間割コード	使用言語	教室
英米文学概論A(英米文学1)	米文学史概説(1)	2	岩政 伸治	春学期	火曜日	5	AF	214304G	J	115
英米文学概論A(英米文学2)	英文学史	2	南條 竹則	春学期	水曜日	3	AF	214305G	J	オンライン
英語教育学概論A(英米文学1)	米文学史概説(2)	2	岩政 伸治	秋学期	火曜日	5	AF	314304G	J	115
英語教育学概論A(英米文学2)	英文学史	2	南條 竹則	秋学期	水曜日	3	AF	314305G	J	オンライン

○ 英語コミュニケーション

科目名	授業題目名	単位	担当教員名	学期	曜日	時限	科目区分	時間割コード	使用言語	教室
英語コミュニケーションA(英語学1)	English Oral Communication for Prospective Teachers	2	スキッターグッド	春学期	金曜日	3	AF	214306G	E	313
英語教育学概論A(英語学2)	English Oral Communication for Prospective Teachers	2	スキッターグッド	秋学期	金曜日	3	AF	314306G	E	313

○ 異文化理解

科目名	授業題目名	単位	担当教員名	学期	曜日	時限	科目区分	時間割コード	使用言語	教室
地域基礎1A(北西ヨーロッパ1)	ジェンダーから読み直すアメリカ史：植民地期から20世紀初頭まで	2	兼子 歩	春学期	水曜日	5	AF	160001	J	オンライン
地域基礎2A(北西ヨーロッパ1)	ブリテン諸島の長い18世紀	2	後藤 はる美	春学期	木曜日	6	AF	160002	J	オンライン
地域基礎2A(北西ヨーロッパ2)	連合王国の近現代史	2	後藤 はる美	秋学期	木曜日	6	AF	160003	J	オンライン
地域基礎2A(北アメリカ1)	ジェンダーから読み直すアメリカ史：20世紀前半から現代まで	2	兼子 歩	秋学期	水曜日	5	AF	160004	J	オンライン
地域基礎2A(北アメリカ2)	アメリカ研究入門・アメリカ現代史	2	大鳥 由香子	春学期	木曜日	3	AF	160005	J	326
地域基礎2A(北アメリカ3)	アメリカ史における奴隷制	2	大鳥 由香子	秋学期	木曜日	3	AF	160006	J	326

2012年（平成24年）度～2015年（平成27年）度入学者と、
2016年（平成28年）度以降入学者では、必修科目が異なります。
履修に際しては、必ず『教職ガイド』で確認してください。

■ 情報技法／教職に関する科目

- ・ 履修開始年次は科目によって異なるため、充分留意してください。

教職科目の注意

- (1) 「情報技法」(教育職員免許法施行規則第 66 条の 6 に規定されている「情報機器の操作」対応科目) 及び「教職に関する科目等」

これらの科目は、教育職員免許状取得のために開設された科目もあり、

- ・ 卒業所要単位には、含まれません。
- ・ 履修登録の 50 単位上限ルールの対象から、除外されます。
- ・ GPA 対象外科目です。

- (2) 教員免許状取得のために必要な単位を取得するためには、教職科目のほか、言語文化学部、国際社会学部及び世界教養プログラムで開講されている授業を履修する必要があります。

*別冊子の『教職ガイド』を参考のうえ、履修してください。

< 教育職員免許法施行規則第 66 条の 6 に定める科目 >

【履修上の注意】

教育職員免許法施行規則第 66 条の 6 に定められた科目は、

「日本国憲法」、「体育」、「外国語コミュニケーション」、「情報機器の操作」(本学対応科目「情報技法」)です。

「情報機器の操作」以外の科目については、『授業時間割』で確認のうえ、履修してください。

○ 情報機器の操作

科目名	授業題目名	単位	担当教員名	学期	曜日	時限	科目区分	時間割コード	使用言語	教室
情報技法A	情報技法	2	小寺 孝	春学期	木曜日	2	2	190039	J	オンライン
情報技法B	情報技法	2	小寺 孝	秋学期	木曜日	2	2	190040	J	オンライン

<教職に関する科目>

【履修上の注意】

- ①高等学校教諭一種免許状の授与を希望する場合は、「教科教育法1」と「教科教育法2」が必修です。
中学校教諭一種免許状の授与を希望する場合は、「教科教育法1」から「教科教育法4」が必修です。
- ②「道徳教育指導論」は、中学校教諭の免許状取得のための必修科目です。
- ③「教育実習」は、教育実習期間により、時間割コードを選択してください。

○ 教職の意義等に関する科目

科目名	授業題目名	単位	担当教員名	学期	曜日	時限	科目区分	時間割コード	使用言語	教室
教師論	現代社会と教師の役割	2	加藤 美帆	春学期	木曜日	1	1	190001	J	オンライン

○ 教育の基礎理論に関する科目

科目名	授業題目名	単位	担当教員名	学期	曜日	時限	科目区分	時間割コード	使用言語	教室
教育史	教育史	2	小野 雅章	秋学期	時間外		1	190002	J	オンライン
教育原理	教育の歴史と理念	2	加藤 美帆	春学期	月曜日	1	1	190003	J	オンライン
教育心理学	教育心理学(I)	2	田島 充士	秋学期	月曜日	2	1	190004	J	115
教育行政学	教育行政学	2	末富 芳	秋学期	月曜日	6	1	190005	J	オンライン

○ 教育課程及び指導法に関する科目

科目名	授業題目名	単位	担当教員名	学期	曜日	時限	科目区分	時間割コード	使用言語	教室
教育課程論	教育課程論(I)	1	津久井 貴之	夏学期	集中		1	190006	J	オンライン
道徳教育指導論	道徳の理論及び指導法	2	走井 洋一	秋学期	時間外		1	190007	J	オンライン
特別活動論	特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	2	小西 悦子	春学期	金曜日	1	1	190008	J	オンライン
教育方法・技術論	教育方法・技術論	2	澤田 稔	春学期	月曜日	2	1	190009	J	オンライン
生徒指導論	生徒指導論	2	仲野 由佳理	冬学期	集中		1	190010	J	107
教育相談 <small>(カウンセリングを含む。)</small>	教育相談 (カウンセリングを含む。)	2	橋本 和幸	秋学期	火曜日	7	1	190011	J	オンライン
進路指導論	進路指導論	2	望月 由起	秋学期	金曜日	5	1	190012	J	オンライン
英語科教育法1	英語科教育法 1	2	投野 由紀夫	春学期	木曜日	4	1	190013	J	305
英語科教育法2	英語科教育法2	2	根岸 雅史	秋学期	金曜日	4	1	190014	J	109
英語科教育法3	英語科教育法II-1	2	工藤 洋路	春学期	月曜日	3	1	190015	J	226
英語科教育法4	英語科教育法II-2	2	工藤 洋路	秋学期	火曜日	2	1	190016	J	108
ドイツ語科教育法1	ドイツ語の文法と辞典(1)	2	藤縄 康弘	春学期	木曜日	4	1	190017	J	研究室
ドイツ語科教育法2	ドイツ語教育の基礎	2	藤縄 康弘	秋学期	木曜日	4	1	190018	J	研究室
フランス語科教育法1	フランス語教育法3	2	川口 裕司	春学期	未定		1	190019	J	209
フランス語科教育法2	フランス語教育法4	2	川口 裕司	秋学期	未定		1	190020	J	209
スペイン語科教育法1	スペイン語科教育法3	2	川上 茂信	春学期	火曜日	5	1	190021	J	313
スペイン語科教育法2	スペイン語科教育法4	2	川上 茂信	秋学期	火曜日	5	1	190022	J	313
中国語科教育法1	中国語科教育法3	2	加藤 晴子	春学期	金曜日	4	1	190023	J	311
中国語科教育法2	中国語科教育法4	2	加藤 晴子	秋学期	金曜日	4	1	190024	J	311
社会科・地理歴史科教育法1	社会科・地理歴史科教育法 1	2	米山 宏史	春学期	火曜日	5	1	190025	J	110
社会科・地理歴史科教育法2	社会科・地理歴史科教育法 2	2	米山 宏史	秋学期	火曜日	5	1	190026	J	110
社会科教育法3	社会科教育法3	2	村野 光則	春学期	金曜日	5	1	190027	J	331
社会科教育法4	社会科教育法4	2	村野 光則	秋学期	金曜日	5	1	190028	J	331

次の「教科教育法Ⅰ」「教科教育法Ⅱ」は、2018年（平成30年）度以前入学者のみ履修できます。

【履修上の注意】

- ・高等学校教諭一種免許状の授与を希望する場合は、「教科教育法Ⅰ」が必修です。
- ・中学校教諭一種免許状の授与を希望する場合は、「教科教育法Ⅰ」及び「教科教育法Ⅱ」が必修です。

科目名	授業題目名	単位	担当教員名	学期	曜日	時限	科目区分	時間割コード	使用言語	教室
モンゴロ語科教育法Ⅰ	モンゴル語教育論（文法、読解、作文）	4	青木 雅浩	通年	木曜日	4	△	190031	J	312
モンゴロ語科教育法Ⅱ	モンゴル語科教育法Ⅱ（M）	4	ジグメドドルジ	通年	水曜日	3	△	190032	O	ワライ
インドネシア語科教育法Ⅰ	インドネシア語科教育法Ⅰ	4	降幡 正志	通年	月曜日	6	△	190033	J	ワライ
インドネシア語科教育法Ⅱ	インドネシア語科教育法Ⅱ	4	降幡 正志	通年	火曜日	6	△	190034	J	ワライ

○教育実習（実習期間に該当する時間割コードを履修登録すること。2週間→3単位、3週間→5単位）

科目名	授業題目名	単位	担当教員名	学期	曜日	時限	科目区分	時間割コード	使用言語	教室
教育実習	教育実習	5	田島 充士	通年	水曜日	4	△	190036	O	109
教育実習	教育実習	3	田島 充士	通年	水曜日	4	△	190037	O	109

○教職実践演習

科目名	授業題目名	単位	担当教員名	学期	曜日	時限	科目区分	時間割コード	使用言語	教室
教職実践演習	教職実践演習	2	田島 充士	秋学期	水曜日	5	△	190038	O	109

（参考）

教職固有の科目（卒業所要単位に算入されない科目）については、以下の方法により検索することが可能です。なお、卒業所要単位に算入される教職科目は、「教養科目」のページに記載されている検索方法により表示されますので、注意してください。

〔時間割検索時入力項目〕

入学年度	開講学部	授業科目群 （階層1）	授業科目区分 （階層2）	詳細区分 （階層3）
～ 2018	世界教養 プログラム	教職科目	—	—

各機関との連携により開講する授業一覧（再録）

連携機関の講師、連携大学の教員をお招きして行う授業を、まとめて掲載します。

科目名	授業題目名	単位	担当教員名	学期	曜日	時限	科目区分	時間割コード	使用言語	教室
<日本貿易振興機構（JETRO）>										
キャリアデザイン論3A	日本の国際ビジネスとJETROの役割（日本貿易振興機構（JETRO）連携講座）	1	鈴木 美伸	春学期	水曜日	4	LA	180030	J	オンライン
<国際協力機構（JICA）>										
国際協力論A	国際開発と日本の開発協力経験	2	花谷 厚	春学期	水曜日	2	IA	423008	J	オンライン
国際協力論B	国際開発と日本の開発協力経験	2	花谷 厚	秋学期	水曜日	2	IA	423013	E	オンライン
<地方自治体（山形県）>										
スタディツアー	地域活性化のためのスタディツアー	2	吉田 ゆり子	夏学期	集中		LA	180217	J	対面
スタディツアー	インバウンド推進・地域活性化のためのスタディツアー	2	吉田 ゆり子	冬学期	集中		LA	180218	J	
<企業（Global Sky Education/株式会社ANA総合研究所）>										
キャリアデザイン論2B	エアライン/ビジネス講座（株式会社ANA総合研究所寄附講座）	2	鈴木 美伸	秋学期	木曜日	2	LA	180028	J	オンライン
<東京医科歯科大学>										
くらしと健康A	教養としての医学（J）	2	吉本 秀之	夏学期	集中		LA	180006	J	オンライン
くらしと健康B	制度としての医療（J）	2	吉本 秀之	冬学期	集中		LA	180007	J	101
<東京農工大学・電気通信大学>										
協働基礎ゼミ		1	野元 裕樹	夏学期	集中		LA	180012	O	316
世界の中の日本A	Japan in International Organizations	2	イスマイロフ	夏学期	集中		LA	180167	E	オンライン
世界の中の日本A	Evolution of Japanese Diplomacy in Eurasia	2	ダダバエフ	夏学期	集中		LA	180169	E	オンライン
人間と環境A	The Exploration of Gender Identity and Gender Expression	2	奥山 ルシнда	夏学期	集中		LA	180071	E	102
世界の中の日本A	Japanese Language Variation and Change	2	ダニエル ロング	夏学期	集中		LA	180171	E	オンライン
ことばとコミュニケーションB	Speech Communication	2	岡田 昭人	秋学期	木曜日	3	LA	180037	E	218
国際社会をひもとくA	Introduction to Tourism Management	2	メルヴィン	夏学期	集中		LA	180061	E	305
国際社会をひもとくA	ダイナミック・アジア：多様な観点から平和と紛争を考える	2	福田 彩	夏学期	集中		LA	180060	E	オンライン
世界の中の日本A	Japanese Social Problems	2	堀口 佐知子	夏学期	集中		LA	180187	E	オンライン
世界の中の日本B	近現代日本史概説	2	木村 正美	秋学期	金曜日	2	LA	180203	E	オンライン
世界の中の日本B	帝国日本の思想史	2	友常 勉	秋学期	月曜日	4	LA	180206	E	オンライン
人間と環境A1	現代農学の最前線：食料・生命・資源・環境の諸問題	2	巽 由樹子	春学期	火曜日	5	LA	180073	J	オンライン

キャリア形成のための科目

■ 公務員採用試験に役立つ授業一覧（再録）

この科目群は、国家公務員総合職採用試験やその他の公務員採用試験にも役立つ授業を再録の上、まとめて一覧にしたものです。

科目名	授業題目名	単位	担当教員名	学期	曜日	時限	科目区分	時間割コード	使用言語	教室
憲法を読み解くA	憲法1	2	安原 陽平	春学期	金曜日	2	LA	180008	J	オンライン
憲法を読み解くA	実践憲法 1	2	小川 亮	春学期	水曜日	3	LA	180009	J	オンライン
憲法を読み解くB	憲法 2	2	安原 陽平	秋学期	金曜日	2	LA	180010	J	オンライン
憲法を読み解くB	実践憲法 2	2	小川 亮	秋学期	水曜日	3	LA	180011	O	オンライン
政治学入門A	政治分析入門	2	松永 泰行	春学期	火曜日	1	IA	223001	J	102
政治学入門A	政治学基礎(政治制度・政治過程)	2	若松 邦弘	秋学期	月曜日	1	IA	223002	J	オンライン
法学入門A	法学	2	鈴木 美弥子	春学期	金曜日	1	IA	223003	J	オンライン
法学入門B	民法総論	2	鈴木 美弥子	秋学期	金曜日	1	IA	223004	J	オンライン
法学入門B	Introduction to International Law	2	根岸 陽太	秋学期	月曜日	1	IA	223005	E	オンライン
経済学入門A	ミクロ経済学入門	2	菊地 和也	春学期	月曜日	1	IA	223006	J	オンライン
経済学入門B	マクロ経済学入門	2	入谷 聡子	秋学期	月曜日	4	IA	223007	O	オンライン
国際関係論入門B	国際政治経済学概論	2	藤田 将史	秋学期	月曜日	1	IA	223008	J	オンライン
国際法概論A	国際法総論Ⅰ	2	佐藤 義明	春学期	火曜日	1	IA	323005	J	オンライン
国際法概論B	国際法総論Ⅱ	2	佐藤 義明	秋学期	火曜日	1	IA	323006	J	オンライン
国際法A	国際法事例研究Ⅰ	2	佐俣 紀仁	春学期	金曜日	1	IA	423026	J	オンライン
国際法A	国際経済法	2	小寺 智史	春学期	火曜日	2	IA	423027	O	オンライン
国際法B	国際人権法	2	松隈 潤	秋学期	木曜日	3	IA	423028	J	アゴラ3階
国際法B	国際法論述研究	2	沖 祐太郎	秋学期	火曜日	1	IA	423029	J	オンライン
国際機構論A	実務的側面から見た国際機関	2	横井 幸生	夏学期	集中		IA	423032	E	112
国際機構論B	Theory and practice of the United Nations	2	富田 麻理	秋学期	金曜日	2	IA	423033	E	オンライン
国際機構論B	International Protection of Refugees	2	小尾 尚子	秋学期	月曜日	2	IA	423034	E	113
法学A	ビジネス法	2	廣瀬 崇史	夏学期	集中		IA	423035	J	オンライン
法学A	債権法1	2	鈴木 美弥子	春学期	金曜日	3	IA	423036	J	オンライン
法学A	行政法総論	2	川合 敏樹	春学期	月曜日	2	IA	423037	J	オンライン
法学A	会社法	2	上原 拓也	春学期	火曜日	2	IA	423038	J	オンライン
法学A	憲法演習講義	2	岩元 恵	夏学期	集中		IA	423039	J	対面
法学A	親族・相続法	2	橋本 有生	春学期	水曜日	5	IA	423040	J	オンライン
法学B	会社法・商法	2	佐藤 恵二	秋学期	火曜日	2	IA	423041	J	オンライン
法学B	債権法2	2	鈴木 美弥子	秋学期	金曜日	3	IA	423042	J	オンライン
法学B	行政救済法	2	川合 敏樹	秋学期	月曜日	2	IA	423043	J	オンライン
法学B	刑法	2	萩原 由美恵	秋学期	金曜日	2	IA	423044	J	オンライン
経済学A	ミクロ経済学Ⅰ	2	菊地 和也	春学期	木曜日	2	IA	423047	J	オンライン
経済学A2	マクロ経済学Ⅰ	2	金原 大植	春学期	水曜日	2	IA	423048	J	オンライン
経済学B	計量経済学入門	2	竹内 明香	秋学期	金曜日	2	IA	423049	J	オンライン
経済学B	ミクロ経済学Ⅱ	2	菊地 和也	秋学期	木曜日	2	IA	423050	J	オンライン
経済学B	マクロ経済学Ⅱ	2	金原 大植	秋学期	水曜日	2	IA	423051	O	オンライン
国際関係論A	国際人口移動と国際協調	2	中山 裕美	春学期	木曜日	3	IA	423003	J	115
国際関係論B	国際関係の中の地域主義	2	中山 裕美	秋学期	木曜日	3	IA	423004	J	115
国際関係論B	イギリス政治外交史	2	谷 一巳	春学期	金曜日	3	IA	423005	J	109
政治学A	政治学	2	河本 和子	春学期	水曜日	3	IA	423073	J	オンライン
政治学B	行政学	2	河本 和子	秋学期	水曜日	3	IA	423074	J	オンライン

■ ビジネスの世界を学ぶために役立つ授業一覧（再録）

この科目群は、企業経営やビジネスの世界を知るために役立つ専門的な授業を再録のうえ、まとめて一覧にしたものです。

この他に、企業関係者等による授業は、世界教養科目「キャリアデザイン論」で開講されています。

「各機関との連携により開講する授業一覧」等も併せて参照してください。

科目名	授業題目名	単位	担当教員名	学期	曜日	時限	科目区分	時間割コード	使用言語	教室
キャリアデザイン論1A	技術と経営	2	工藤 悟志	夏学期	集中		LA	180025	J	対面
キャリアデザイン論3A	日本の国際ビジネスとJETROの役割（日本貿易振興機構（JETRO）連携講座）	1	鈴木 美伸	春学期	水曜日	4	LA	180030	J	オンライン
就業体験		2	鈴木 美伸	夏学期	集中		LA	180222	O	317
経営学A	財務諸表分析	2	金 鐘勲	春学期	水曜日	2	IA	423075	J	オンライン
経営学B	組織ネットワーク論	2	高橋 宏承	秋学期	水曜日	3	IA	423076	J	オンライン
経営学B	ミクロ金融論	2	浅石 梨沙	秋学期	月曜日	2	IA	423077	J	オンライン
経営学B	財務管理論	2	金 鐘勲	秋学期	水曜日	2	IA	423078	J	オンライン

多文化共生に関する科目

■ 多文化共生に関する授業一覧（再録）

この科目群は、本学が推進する多文化共生教育に関する科目を、まとめて一覧にしたものです。

科目名	授業題目名	単位	担当教員名	学期	曜日	時間	科目区分	時間割コード	使用言語	教室
地球社会と共生1A	Intercultural Communication and Miscommunication	2	森田 京子	春学期	金曜日	4	LA	180013	E	209
地球社会と共生1B	Culture, Power, Identities	2	森田 京子	秋学期	金曜日	4	LA	180014	E	209
地球社会と共生2A	異文化間教育	2	布川 あゆみ	春学期	水曜日	3	LA	180015	J	オンライン
地球社会と共生2A	●異文化理解への誘い	2	萩尾 生	春学期	水曜日	4	LA	180016	J	オンライン
地球社会と共生2B	"Language Revitalization and Community Engagement"	2	中山 俊秀	冬学期	集中		LA	180017	E	214
地球社会と共生2B	●多言語社会の捉え方	2	萩尾 生	秋学期	水曜日	4	LA	180018	J	オンライン
地球社会と共生2B	[COIL]インストラクショナルデザインと異文化間能力	2	福田 彩	秋学期	木曜日	5	LA	180019	E	115
地球社会と共生2B	国際ボランティア学入門	2	小島 祥美	秋学期	火曜日	4	LA	180020	J	アロメテラス・ホール
地球社会と共生2B	多文化共生社会への誘い	2	小島 祥美	秋学期	水曜日	3	LA	180021	O	未定
地球社会と共生2B		2	福田 彩	夏学期	集中		LA	180230	E	オンライン
ことばとコミュニケーションA	多文化共生と言語	2	嶋原 耕一	春学期	木曜日	1	LA	180036	J	オンライン
国際社会をひもとくA	ダイナミック・アジア：多様な観点から平和と紛争を考える	2	福田 彩	夏学期	集中		LA	180060	E	オンライン
世界の中の日本A	日本文化概論	2	岡田 昭人	春学期	金曜日	3	LA	180175	J	115
世界の中の日本A	Multiculturalism in Japan	2	森田 京子	春学期	金曜日	5	LA	180181	E	223
世界の中の日本B	Intercultural Communication	2	コミサロフ 喜美	秋学期	水曜日	5	LA	180199	E	オンライン
世界の中の日本B	Migration Dynamics in Contemporary Japan from an Anthropological Perspective	2	五十嵐 ミュゲ	秋学期	水曜日	4	LA	180202	E	オンライン
スタディツアー	地域活性化のためのスタディツアー	2	吉田 ゆり子	夏学期	集中		LA	180217	J	対面
スタディツアー	インバウンド推進・地域活性化のためのスタディツアー	2	吉田 ゆり子	冬学期	集中		LA	180218	J	対面
スタディツアー	国連システムの活動を現役職員から学ぶ	2	高瀬 千賀子	冬学期	集中		LA	180219	E	対面
総合文化研究入門A	世界における多文化共生 (1)	2	丹羽 京子	春学期	水曜日	4	LC	213002	J	オンライン
総合文化研究入門B	世界における多文化共生 (2)	2	真鍋 求	秋学期	水曜日	4	LC	213005	J	オンライン
現代世界論入門ⅠA	原初的叛乱者の系譜2021：労働・疫病・身体	2	梁 英聖	春学期	木曜日	2	IA	222001	J	オンライン
現代世界論入門ⅡA	ジェンダー論入門	2	金 富子	秋学期	木曜日	5	IA	222003	J	226
現代世界論入門ⅢA	ジェンダー	2	五十嵐 ミュゲ	春学期	水曜日	3	IA	222005	E	オンライン
多言語・多文化社会論概論A	コミュニティ通訳概論	2	内藤 稔	春学期	木曜日	1	LC	312111	J	オンライン
多言語・多文化社会論研究A	多文化共生社会における集団記憶：東アジアにおける「歴史問題」	2	シートン	春学期	月曜日	2	LC	412052	E	115
多言語・多文化社会論研究A	外国につながる子どもと教育①	2	小島 祥美	春学期	火曜日	4	LC	412054	J	114
現代世界論概論ⅠB	Survey on Multicultural Japan	2	林 徳仁	冬学期	集中		IA	322001	E	オンライン
現代世界論概論ⅠB	現代世界論概論ⅠA	2	小田 マサノリ	秋学期	金曜日	4	IA	322002	J	オンライン
国際機構論B	International Protection of Refugees	2	小尾 尚子	秋学期	月曜日	2	IA	423034	E	113

AI・データサイエンスに関する科目

■ AI・データサイエンスの知識獲得のために役立つ授業一覧（再録）

この科目群は、AI・データサイエンスに関する教養及び専門的知識の獲得にも役立つ授業を再録の上、まとめて一覧にしたものです。

科目名	授業題目名	単位	担当教員名	学期	曜日	時限	科目区分	時間割コード	使用言語	教室
人間と環境A1	教養のための統計学1	2	高橋 将宜	夏学期	集中		LA	180074	J	オンライン
人間と環境A1	統計学入門 1	2	夔 隆博	春学期	木曜日	2	LA	180075	J	オンライン
人間と環境B	教養のための統計学2	2	高橋 将宜	冬学期	集中		LA	180079	J	103
人間と環境B	統計学入門 2	2	夔 隆博	秋学期	木曜日	2	LA	180080	J	オンライン
AI・データサイエンスA	AIのための基礎数学 1	2	夔 隆博	春学期	水曜日	2	LA	180084	J	オンライン
AI・データサイエンスB	AIのための基礎数学 2	2	夔 隆博	秋学期	水曜日	2	LA	180085	J	オンライン
言語処理概論A	コーパス言語学入門	2	佐野 洋	春学期	月曜日	2	LC	311012	J	212
言語処理概論A	基本webプログラミング	2	望月 源	春学期	火曜日	6	LC	311013	J	オンライン
言語処理概論B	ことばとコンピュータ入門(1)	2	望月 源	秋学期	火曜日	6	LC	311015	J	オンライン
言語処理論A	計算言語学基礎 I	2	佐野 洋	春学期	火曜日	1	LC	411015	J	212
言語処理論A	ことばとコンピュータ (1)	2	望月 源	春学期	木曜日	3	LC	411016	J	217MM室
言語処理論B	計算言語学基礎 II	2	佐野 洋	秋学期	火曜日	1	LC	411017	J	212
言語処理論B	ことばとコンピュータ (2)	2	望月 源	秋学期	木曜日	3	LC	411018	J	323PC実習室
言語処理論A(専門演習)	言語情報処理(演習1)	2	佐野 洋	春学期	木曜日	4	LC	411019	J	509
言語処理論A(専門演習)	計算言語学演習	2	望月 源	春学期	木曜日	4	LC	411020	J	323PC実習室
言語処理論B(専門演習)	言語情報処理(演習2)	2	佐野 洋	秋学期	木曜日	4	LC	411021	J	509
言語処理論B(専門演習)	計算言語学演習	2	望月 源	秋学期	木曜日	4	LC	411022	J	323PC実習室
言語教育学研究A	日本語自然言語処理とAI(1)	2	林 俊成	春学期	火曜日	3	LC	412018	J	217MM室
経済学B	計量経済学入門	2	竹内 明香	秋学期	金曜日	2	IA	423049	J	オンライン